

關大

第579号

平成26年(2014年)1月15日発行
奇数月15日発行・昭和30年8月6日第三種郵便物認可

関西大学校友会

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学校友・父母会館
電話06(6368)1121(代) FAX06(6380)8476
URL <http://www.kandai-koyukai.com/>
Eメール koyukai@ml.kandai.jp

新春座談会 **関西大学の「明日」を語る**
創立130周年ーこの伝統を、超える未来を。
～池内理事長・楠見学長・寺内校友会長～
創立130周年記念事業の概要(案)

2014スプリングフェスティバル
4月6日(日)に千里山キャンパスで開催
町田・高橋両選手がソチ冬季五輪出場へ
馬術部が全日3連覇、個人でも小関が優勝

新年特別号



関大 579号 目次

- 1 **新春座談会 関西大学の「明日」を語る**
創立130周年—この伝統を、超える未来を。
 ～池内啓三理事長・楠見晴重学長・寺内俊太郎校友会長～

- 6 **創立130周年記念事業の概要（案）**
 キャッチコピーとシンボルマーク 入選作を発表
 「関大歴史的景観回顧モニュメント」を設置

本部活動

- 8 **2014スプリングフェスティバル**
 4月6日（日）に千里山キャンパスで開催
本号を住所判明の全校友に送付
 会費未納の方は同封振込用紙で納入を！

大学・学生関係

- 10 **関大一高・一中が創立100周年**
 記念式典と記念祝賀会盛大に挙行
 作曲者の山田耕柝自らが歌う関西大学学歌SPレコード見つかる
 町田・高橋両選手がソチ冬季五輪出場へ
 馬術部が全日歴代最少減点で3連覇 個人でも小関が優勝
- 16 **きらっ人校友録**③ カラーコンサルタント 林 由恵さん
- 18 **新春特集 年男・年女 学生時代を語る** —午年生まれの11人
- 24 **海外支部だより**
- 26 **北から南から＜各地支部だより＞**
- 39 **訃報 新刊紹介 会と催し**



■ 関西大学校友会ホームページ

<http://www.kandai-koyukai.com/>



「存在感」。今日の日本の国の現状は、世界の中でどの様な位置に立たされているのだろうか。また、大阪の街は日本の中でどの位置にいるのだろうか、と感じる事がある。我が社は、我が母校は、また、自分自身はと考えると、様々な問題に直面する。しかしながら、反面、日本は世界第3位の経済大国であり、日本の哲学、文化、食に至るまで、皆さんは自信を持って育んでいくに相応しいものだと感じておられるのだろうか。我々自身が「生き方」をしっかりと定めることが、それぞれの個性・特質となり、「存在感」を明確にすることにつながる。すなわち、信頼とブランドを得るのだ。▼今、我々が生きる日本の現状、つまり戦後日本を復興させたのは、戦争を体験された先人たちの努力がもたらしたものである。更に昔の事を申し上げると、トルコのエルトゥールル号事件がもたらした、イラン・イラク戦争時におけるトルコ機の日本人救出、また、台湾の約250億円にもおよぶ東日本大震災における義援金についても、先人たちの貢献に対する恩送り（おんくり）に他ならない。▼今、我々が生きる世界の中で、何をすべきか、何が出来るかを考え、突き詰めていくことが、果たすべき使命であり、後世に対する責任だと感じている。▼先日、弊社に大阪地裁の管理官が来社された。大阪の14歳から19歳の未成年者に対する、社会的・道徳的なサポートの依頼であった。大阪は、人口では東京・神奈川に次ぐ都市であるにもかかわらず、対象者は一番多いそうである。戦後の経済成長期以後に生まれた、我々の世代が残した問題である様に思え、できる限りの協力をして、次の世代に糧を渡していかなければならないと思う。▼すばらしい人材を育て、すばらしい街をつくり、国をつくるために、わが母校関西大学はもろろんのこと、われわれ自身も、今、何をすべきかが大切だと感じている。



創立130周年—この伝統を、超える未来を。

130周年事業は「伝統への自信 未来への考動」

「『学縁』を世界に広げよう」をコンセプトに

岩崎—新年明けましておめでとございます。



本日の座談会は、2016年に迎えます母校関西大学の創立130周年について、検討を進めておられます記念事業を中心にお話をお伺いし、広く校友にお知らせしたいと企画いたしました。どうぞよろしく願います。

創立130周年記念事業の基本方針につきまして、池内理事長は就任当初から「前期理事会の申し送りを尊重して記念事業を立案したい」とおっしゃってました。

また、キャッチコピーとシンボルマークの募集も行われ、統一学園祭の後夜祭での表彰式において、最優秀作品及び優秀作品が決定されました。この2つについて、少しご説明をいただけたらと思います。



池内—このたびの創立130周年は、ソフト中心のコンパクトな記念事業を実施するというのが、前期理事会からの申し送り事項でありますので、その趣旨を基本方針として取り組んでいきます。また、この方針に基づき、記念事業のコンセプトを「伝統への自信 未来への考動」「学縁」を世界に広げよう」と決めました。「学縁」は、故岡岡英雄名誉教授のお造りになった言葉で、先生との関係から田中義昭校友会副会長が提唱されたのですが、この「学縁」を世界

に広げようということです。

コンセプトを今期の理事会に引き継いで、関係者の皆さんにご検討いただくタキ台を半年かけて作りました。ただ、時代は刻々と変化していきますので、どのように実現していくかは、皆さんのご意見・ご要望をまとめて、オール関大として決めていきたいと考えております。

大学の130年の歴史とは、言わば、校友の皆さんが母校と関わってきた歴史でもあるわけですから、関係者全ての思いをうまくまとめ上げて、すばらしい130周年ができればいい。また、建物をどんどん建てるという時代ではないわけですから、学長を中心に取組んでおられる教育・研究面をどうバックアップしていくのかなど、ソフト面充実のアイデアをうまくまとめることができれば、真にすばらしい130周年になるのではないかと考えております。

また、記念事業の周知・浸透を図り、学内外に広くPRし、その気運を盛り上げるため、本学関係者を対象に、キャッチコピーとシンボルマークを募集しました。多くの関心を集めまして、キャッチコピー922点、シンボルマーク178点ものご応募をいただきました。

審査委員会には、校友会会長、教育後援会会長にも加わっていただき、学生による人気投票の結果も参考に、キャッチコピーを「この伝統を、超える未来を。」に、シンボルマークも、社会学研究科の学生が応募した、葦の葉をかたどったものに決定しました。

(別稿参照)

「千里山キャンパスへの新しいアクセス空間の整備」など6つの記念事業を計画

岩崎—ありがとうございます。

それでは、本題の記念事業についてですが、「創立130周年記念事業の概要(案)」によりまして、6つの記念事業が計画されております。順次ご説明いたしたいと思います。

まず、「千里山キャンパスへの新しいアクセス空間の整備」ということについて、ご説明をお願いします。

池内—千里山キャンパスには、毎日1万5〜6千人の学生が通学していますが、混雑時には、阪急「関大前」駅改札北側の大学前通りと、南側のエスカレーター付近の通学路が、溢れ返っているのが現状です。できるだけ早く、地域住民の皆さんの利便性も含め、安全・安心で人にやさしいアクセス空間を造り出す必要があることを痛感しております。

そこで、この創立130周年を機会に、阪急「関大前」駅の北東側の土地を整備して、千里山キャンパスへのアクセスを改善し、併せて地域と連携した「知

座談会出席者

学校法人関西大学	
理事長	池内 啓三
関西大学	
学長	楠見 晴重
関西大学校友会	
会長	寺内 俊太郎
司会・進行	
関西大学校友会	
副会長	三木 允子
広報部長	岩崎 圭祐

的創造空間」を創出したいと考えております。幸いにも、阪急関大前駅周辺の土地を購入することができましたので、周辺の土地についても交渉がうまく運べば、駅からキャンパスへ直結するアクセスが実現し、様々な千里山キャンパスの狭隘化を少しでも緩和できるのでは、と思っています。したがって、このアクセス整備等を創立130周年のメイン事業にしたいと考えております。

岩 崎—どうも、ありがとうございます。

引き続き、「関西大学グローバルフロンティアプログラムの開発・提供とグローバルリーダーの育成」について、ご説明をお願いします。



楠 見—これは、「KUGF

(Kansai University Global Frontier)」のような名称で、文部科学省が行った「世界展開力強化事業」に、関西大学として

応募しました。ヒアリングまで行っただんですが、残念ながら最終的には採択されませんでした。

不採択にはなりましたが、非常にいいプログラムなので、大学として推進していくことになりました。これは、主として東南アジアの大学と関西大学とが連携協定を結んで、学部学生を交換派遣する国際化プログラムです。

その内容の1つは減災・防災関連です。インドネシアは地震国ですから、津波などが発生し、非常に防災意識が高いところです。また、東南アジアでは、かなりの地域において集中豪雨やゲリラ豪雨が毎年発生しています。フィリピンも昨年空前の巨大台風に襲われました。おしなべて東南アジアは、自然災害に関するいろいろな面で意識が高い地域です。また、日本の防災・減災技術は、世界でトップクラスで、関西大学には社会安全学部とか、環境都市工学部に防災・減災を研究されている先生方がおられます。東南アジアからの交換留学生が、日本人学生とともに、英語による開講科目を学ぶことになります。また、関西大学の学

生は、東南アジアの大学に派遣されて、日本とは異なつた自然災害の問題を学ぶことになります。

東南アジアの学生諸君は、英語しかできずに入学してくる場合が多いのです。そのため、今年4月から英語による共通教養科目を幾つか立ち上げる予定です。分野としては、防災・減災、食品安全、国際ビジネスと言語学です。これらを、まず先行していきます。そして、各学部の国際化プログラムとの接続が重要で、授業の使用言語は英語ですが、かつ、事務室等の対応も英語で行っていかねばなりません。

大学の国際化とは、ただ単に教える方だけが国際化ではなくて、大学全体が国際化に進んでいく必要があります。

もう一つは、理工系の大学院だけなんですが、ヨーロッパの3つの大学院と関西大学の大学院と大阪大学の大学院、この5つが連携してDDプログラム（デュアル・ディグリー・プログラム）を実施するというものです。これは、例えば本学の大学院生が、関西大学の大学院で仮に1年から1年半、ヨーロッパの大学の大学院で1年から1年半学ぶというプログラムで、それを両方修めると、関西大学大学院のマスターとヨーロッパの大学大学院のマスター、この2つの学位が取得できるシステムです。これは、KUGFとは異なつたプログラムですが、理工学研究科において、本年4月から実施する予定で進行しています。

大阪で生まれ育てられた大学として

総合科学の観点から「大阪」を研究

岩 崎—ありがとうございます。

引き続き、「関西大学なにわ大阪研究センターの設立と、成果の学内外への発信」についてご説明ください。

楠 見—関西大学は、もともと「大阪都市遺産研究センター」が設置されており、文部科学省の競争的研究資金をも獲得して、現在も活発に展開しております。

それと関西大学には、泊園書院から受け継いだ泊園文庫が図書館に寄贈されています。泊園書院は、1825年、江戸時代の大坂に開設された漢学塾です。大阪は、当時漢学の中心地で、大阪大学の1つの源流だと言われている懷徳堂もありました。あと、大阪には適塾が開学していました。緒方洪庵が開設した蘭学塾ですが、ここも大阪大学の医学部につながっていると言われています。特に、泊園書院は懷徳堂よりも規模が大きく、そこで学んだ人は、例えば外務大臣になった陸奥宗光、武田薬品の創業者である武田長兵衛など、多くの著名人がいらっしやいます。

その泊園書院は、1948年（昭和23年）に閉じましたが、その時の泊園書院のほぼ全ての資料あるいは書籍等は、関西大学が全部引き継いで、現在の泊園文庫に繋がっています。これも大阪の貴重な文化遺産です。

また、最近の成果の1つに、明治の終わりから大正にかけての道頓堀の界隈を、三次元のコンピュータグラフィックスで表しました。その当時の道頓堀は、五座という芝居小屋が有名で、日本の芝居の中心地でした。その五座の設計図面を手に入れたので、今度は五座の内部までグラフィックスで再現する予定です。これも、センターの大きな研究成果の1つですね。

このプロジェクトは、総合情報学部コンピュータグラフィックスを専門にしている先生とか、建築の先生とか、歴史学の先生とかが連携して進めています。

130周年の1つの事業として、大阪都市遺産研究センター、泊園文庫や道頓堀の再現CGプロジェクト等をまとめた「なにわ大阪研究センター（仮称）」の設立を構想しています。関西大学は、大阪で生まれ育て、大阪で育てられた大学ですから、なにわ・大阪の文化を、総合科学の観点からの研究拠点を設置して、日本国内はもとより世界に発信することを目指しています。



**日本有数の産学官連携・共同研究拠点
の形成やカイザークラブの設立も**

岩崎—ありがとうございます。

次に、「関西大学イノベーション創生センターの設立と、最先端の研究装置・設備を擁する日本有数の産学官連携・共同研究拠点の形成」につきまして、ご説明いただきたいと思います。

楠見—これは、昨年の2月に、急きょ平成24年度の文部科学省の大型補正予算として私立大学に対して、産官学に資する研究設備、装置として250億

円の予算が決定しました。

締切が押し迫るなか、短期間でしたが、学内公募を実施し、応募された中から実績等を考慮して研究装置、設備を8件申請したところ、全て採択されました。これらの装置・設備は、最先端かつ他大学が持っていないような非常に優れた装置です。この装置を核にして、産学あるいは産官学連携を行ってイノベーションを創出するセンターの構想です。

ここでは、これらの装置・設備を核として、企業の研究所の一部を関西大学に誘致すると、関西大学の教員と企業の研究者・技術者が、連携して研究を行い、イノベーションを創出し、知的財産を有するとともに、研究を加速度的に推進する拠点を整備します。この構想には、理工系教員、更には社会科学系教員等にも参加できる体制作りが進められています。

池内—少し補足しますと、この装置が十分活用されれば企業・大学双方ともメリットとなります。先生方には、この研究装置を存分に活用していただき、例えば優れた研究活動に対し、企業から多くの「寄付」を頂戴するとか、大変大きな事業になるということを期待して、うまく企業とタイアップできれば、これも130周年の目玉になると考えております。

”ソフト中心のコンパクトな記念事業の基本方針とは異なり、事業自体が膨らんでしまうことになるかもしれないませんが、社会的に大きくアピールできる事業に展開することを期待しています。「関大はすごいことを計画するな」と、実感していただきたいわけです。

岩崎—わかりました。

それでは、「関西大学の『学縁』を世界に広げ、縦横無尽の交流の創出」について、ご説明ください。

楠見—「学縁」というのは学ぶ縁（えに）ですね。これは田中副会長がおっしゃって、私も結構いろいろな場所ですべていただいています。年代は異なっても、関西大学で学んだ人と教えた人の結びつきは、卒業しても変わらないもので、その輪を校友会とともに、国内外に広げていきたいと考えています。

そのために、縦横無尽の交流の創出は、あらゆる手段を利用して、さらに交流を活性化していきたいということですね。それは、海外連絡事務所をつくるということ、校友会の海外支部との連携もそうですし、さらには、今の時代のSNS（Social Network System）などを使って、若い人との交流も深めていき、学縁の輪を広げていきたいと考えています。

岩崎—記念事業大要（案）の最後になりますが、「カイザークラブの設立と学生のフロンティアスピリットの育成」についてお願いします。

楠見—カイザースというのは、関西大学体育会のニックネームです。130周年記念事業の一環としてNPO法人カイザークラブを組織し、体育会クラブだけでなく、できれば、同好会や学術系クラブも入ってもらい、子どもたちにスポーツを教えたり、地域ボランティア活動など、様々な社会貢献活動をしたと思っています。そしてこのカイザークラブに現役学生、教職員、OB・OGの方々、さらに市民の皆さんにも入っていただいて、活動を支援してこうというものです。

さらに、昨年からCA TVのJ・COMの協力を得て、野球やサッカーの関関戦のテレビ中継を行っています。J・COMのコミュニティチャンネルを利用して、現役学生による関大スポーツの取材や発信も、いづれカイザークラブで引き受けていければと考えています。

未来に向かって取り組むが、過去の整理も

次は150周年に向けての関大像描く

岩崎—ありがとうございます。

また、先日、一高・一中の正門の前で、「関西大学歴史的景観回顧ミニイベント」の除幕式が行われました。これも創立130周年記念事業の一環として、今後、千里山キャンパスの各所に設置されると聞いておりますが、創立130周年を盛り上げるため、メイン

事業のほかに企画などがあれば、お聞かせいただきたいと思っています。

池内―これは、年史編纂委員会で、130周年の記念誌について検討いただいていた時に、校友の方が「ここに私が学んだ学舎があったのだけれど」といった話をされていました。そこで、昔の建物を紹介するものを設置してはどうか、という案が持ち上がり、130周年記念として「歴史的景観回顧モニユメント」の設置が決まりました。

まずは、第一高等学校・第一中学校の創立100周年にあわせて、天六学舎の写真と、旧一高の写真を載せて、第1号を設置しました。今後、1年に2本か3本設置して、学内10カ所ぐらいに設置しようと取り組んでいます。

歴史的景観ということに関連しまして、私はずっと気にかかっておりますのが、関西大学発祥の地・願宗寺の跡地のことです。

創立120周年のときも、福島学舎の跡地をきちんと残さねば、との意見が校友会福島支部からあって、場所の調査を行い、協賛いただいた方のビルの壁面に記念碑を設置することができました。

願宗寺の跡地は、大阪市西区の朝にあるんですが、大阪市の教育委員会が建ててくれた石碑が1本、駐車場の隅に建っているだけです。これを何とかしたいという思いがありますので、今、担当者が交渉しております。

未来に向かって取り組むけれども、過去もきちっと整理する必要があるかと思っています。

それと、現在、10年スパンの関大版「長期ビジョン」及び「長期行動計画」を策定していますが、今後、2036年に迎える創立150周年をも見据え、教職員が丸となって目指すことのできる、スケールの大きい構想を描く必要があります。したがって、140周年事業は実施しない方向で、150周年の関大像をしっかりと描いていきたいと思っています。

大学・教育後援会含むオール関大で「関大フェス」を地域ごとに開催も

岩崎―ありがとうございます。

一方、校友会でも創立130周年記念事業につきプロジェクトチームを設置して、色々検討を進めておりますが、寺内会長から説明いただけたらと思います。



寺内―母校からの具体的な案に我々が協力させていただけるものは何か、また、どの程度協力させていただけるかも含めて色々検討しています。

校友会で検討されているものとしては、まず、校祖・児島惟謙先生の顕彰。これは銅像もでき、色々あるんですが、それをもう少し色んな意味で顕彰する方法というのがあるのではないかとという声が、やはり校友会の中には高いように思います。

それから、願宗寺の先ほどのお話ですね。母校発祥の地・願宗寺の跡地には、しっかりとしたモニユメントを建立したい。

もう1つが「蜂須賀校」の植樹活動。これは、徳島蜂須賀家に伝わる寒桜の一種で、廃藩置県に伴い、重臣原田家に継承保存を託され、現在、住吉区にお住まいの当主原田弘基校友の徳島原田邸で250年の樹齢を迎えて、なお美しく毎年咲き誇っているということです。大阪市内支部連合会を含めて、この企画を練っております。先程、阪急「関大前」駅の新しいアクセス道路整備のお話がありましたが、その両側に植樹すれば、2月から3月と花の期間が長いので、卒業式、入学式ともに楽しめるという話や、130周年だから130本の桜との話が出ています。植樹する場所の問題もあるのでちょっと頓挫しかけています。植樹するんですが、市内支部連合会の皆さんの熱意はかなり高いものですから、千里山キャンパスだけに限らず、高槻、堺、そして北陽高校、どこかに植える場所をつくっていただいて、校友会の記念事業の一環としてお願いで

できれば、ということ、今活動が続けております。

それから、ほかに全国地域支部の130周年事業というのが色々企画されております。1つは、地域支部を軸としたイベント「関西大学フェスティバル」というようなものも考えております。「関西大学ここにある」ということを、今まで以上にアピールする機会として、大学と校友会と教育後援会とか、オール関大でイベントができるような企画を、九州地区、四国地区、中国地区、東海地区、そして関東地区というように、数年に1回ずつ回るぐらいの割で開催する。それを130周年を機として、恒常化するよう立案できれば、という考えであります。

そのような企画は、地域の皆さんの中にあつたんでしようけど、思い切って130周年を機にそのスタートの年にしたいと思えますね。

ほか、いろいろあるでしょうが、最終的には、やっぱり母校の色んな事業に対して、我々は募金活動での協賛ということが一番大きな事業になってくると思えます。早く目標とされる予算などを立てていただいて、その目標額に対してどれだけ協力できるかというのが、校友会の次の話になってくると思えます。色んな意味で、まだまだ検討中です。

募金は事業ごとに恒常的募金の一環で

ネット募金や少額寄付者集める工夫も

岩崎―今、少しお話が出ましたが、記念事業を推進するにあたりまして、当然多額の資金が必要になってくるかと思えます。多くは募金によって賄われるかと思えますが、大学としてどのような体制で募金活動を推進されるかについて、少し説明ください。

池内―関大前の土地の活用にしても、イノベーション創生センターにしても、多額の資金が必要となります。しかし、冒頭からずっと申し上げているように、コンパクトにということで、今の気持ちとしては総事業費40億、募金目標額はその半額、20億ぐら



いにする。そして、残りの20億は経常的な事業の中で入れていく。恒常的な募金活動と130周年とをうまくタイアップしようと考えています。

例えば、早速ですが、今年、図書館100周年と博物館20周年をタイアップして、この事業を26年度の予算で認めてくれと申請が出てきています。それに130周年記念という冠をつけてやろうということです。

また、今までのように手紙とかでお願いして、振り込んでもらうという時代とは変わってきています。既に導入していますが、今は、いわゆるコンパクトにインターネット募金とか、先ほど学長から提案のあつ

たようなスポーツクラブへの支援とか、高橋君や織田君を応援しようと思った人が、気軽に募金をしていただけるようになっていきます。そういうふうには、できるだけ多くのお気持ち、ご厚志を集めたいと思っています。システムの改善を含めて、新たな取り組みをしていきたいと考えているところです。

岩 崎—ありがとうございます。

校友会としても、当然協力体制をつくっていく、支援していかなければならないかと思いますが、寺内会長、募金について今どのようにお考えですか。

寺 内—130周年事業計画(案)を見させていただきますと、ソフトが軸なんです。ソフトというのは、募金の額に変換するのは物すごく難しいと思います。だから、その辺のイメージをしつかり持つて効果というか、効率というか、付加価値というか、価値のあるものなんだ、という意識を何らかの形で酌み出していくという、そういうテクニクがものすごく必要だと思います。

広くアピールする方法というのを、具体的に何かされる必要があると思うし、校友会の機関紙というのは、1つの大きな武器になると思いますので、これから軸に入れていただきますようにお願いいたします。

それから、先ほど学長がおっしゃったように、「学縁」という言葉を、より具体的にしていくために、大学と校友会が、今以上に一緒に進んで行く必要があると思います。

私は、18歳で入学して、68歳の時、ちょうど50年かかって、大学でドクターの学位をもらいました。だから、「学縁」というものの大切さを、ものすごく感じている一人です。出た大学は、あくまでも母校、学び舎なんです。韓国の先輩が、かつて「国籍は変えられても、母校は変えられない」とおっしゃいましたが、母なる学び舎なんです。それを、自分の人生の中で築いていくという、そういうあり方というのが、私は「学縁」という言葉につながり、校友会の一つの大きな役

割じゃないかなと感じています。

お金というものが全てではありませんが、そういうものが価値に変わるように、ソフトウェアの創出というのが、これからの130周年、大きな取り組みだと思っています。

記念式典は創立記念日に学内で挙行

事業は意見聞きながら専門部会で検討

岩 崎—ありがとうございます。

最後に、記念行事について伺いたします。大学の記念式典について、構想などがあればお聞かせいただきたいと思っています。

池 内—基本的なことは既に決定しており、記念式典は平成28年11月4日、創立記念日に合わせて学内で挙行する予定です。今、創立130周年記念事業・募金実行委員会のもとに6つの専門部会、すなわち、特別記念事業専門部会、これは先に述べた関大前駅北東側土地開発事業を中心に考えています。その他、教育・学術・社会貢献事業、国際化事業、学生活動事業、募金推進事業、それと記念式典等の各専門部会です。特に、記念式典については、色々な人のご意見を聞きながら、専門部会で検討していきたいと思っています。



三 木—今日は、長時間にわたって、お話を聞かせていただき、ありがとうございます。創立130周年に向けて、今年が諸事業の始まりの年でございます。寺内会長を先頭に、校友会といたしましても全面的に協力をさせていただく所存でございます。大学、法人、校友会、それから教育後援会等、オール関大でこの創立130周年の記念事業を成功裏に推進できますよう祈念申し上げて、座談会を終わらせていただきます。本日はありがとうございます。

関西大学創立130周年記念事業の概要(案)

(平成25年10月24日)

1 千里山キャンパスへの新しいアクセス空間の整備など、各キャンパスにおける地域連携・地域貢献を促進する様々な取り組みを実践します。

千里山キャンパスにおいては阪急「関大前駅」から第3学舎に至る新しいアクセス空間を整備し、学生の安全や地域住民の利便性を高め、安全・安心で人にやさしい快適なアプローチを造成します。併せて、地域と連携できる「知的創造空間」を創出し、近隣の皆さんにも開放します。また、南千里に立地する国際プラザ及び国際学生寮を有効活用し、留学生と一般学生・地域住民との異文化交流を一段と促進します。高槻・高槻ミューズ・堺・北陽の各キャンパスにおいても、地域と学園がともに発展でき地域連携・地域貢献を促進する様々な取り組みを実践していきます。

2 「考動する関大人」を具現化すべく「関西大学グローバルフロンティアプログラム(KUGF)」を開発・

提供し、「グローバルリーダー」の育成に努めます。

本学学生から社会人に至るまで、国際社会の各分野で活躍できる人材に必要な専門的知識や技能の修得、グローバルビジネスに必要な高度の語学運用能力・実践的コミュニケーション力・国際的課題解決力を養成するため、各種の専門的プログラムを開発・提供します。

また、学部教育との連携により本学学生の国際的適応力を高めるほか、現職で活躍する企業人・社会人を対象としたプログラムも提供するなど、幅広い世代の「グローバルリーダー」の育成に努めます。

3 「大阪」をキーワードに「関西大学なにわ大阪研究センター」を設立し、「総合科学」の観点から、その成果を学内外に発信します。

関西大学は「大阪」に生まれ育まれてきた大学であり、大阪研究に関する豊富な学術資産と、密接な地域連携の研究実績を有しています。この大阪をキ

ーワードに、人文・社会・情報・防災・理工学等の各分野を統合した「総合科学」の観点から、大阪研究の拠点を形成する一大企画として「関西大学なにわ大阪研究センター」を設立します。また、既存の附置研究所をはじめ近隣の大学・自治体・企業・商店街・NPO等との学術的な連携を推進し、21世紀における「大阪研究の拠点」として活動し、その成果を国内外に広く発信していきます。

4 産学官連携の新たな研究拠点「関西大学イノベーション創生センター」を設立し、最先端の研究装置・設備群を擁する日本有数の産学官連携・共同研究拠点を形成します。

本学理工学系の先端研究に加え、マーケティング・リサーチ等の社会科学系の分野も配置し、理工系・社会科学系の枠組みを超えた教員・学生が企業等と対話できる機能等を有する本格的なイノベーション創出拠点として、「関西大学イノベーション創生センター」を設立します。

社会連携部及び先端科学技術推進機構等との強固な連携のもとに、インキュベーション機能、ベンチャー促進の機能等も兼ね備えた日本有数の産学官連携・共同研究拠点を形成し、特徴的かつ持続可能な研究成果を発信する「研究ハブ大学」となることを目指します。

5 関西大学の「学縁」を世界に広げ、奨学生同士や卒業生・修了生との縦横無尽の交流(縁)を創出します。

創立130周年を契機として、卒業生・修了生が本学との連帯感・一体感を深め、「教育の中で築き上げる絆」学縁を広く世界に広げたい。そんな願いを込めて、本学を卒業・修了した奨学生を主たる対象として寄付募集を行い、現役の奨学生に支援することで奨学生同士や卒業生・修了生との縦横無尽の交流(縁)を創出します。また、現役奨学生と卒業生・修了生を会員とする「奨学生会」草の葉クラブ(仮称)の設立も視野に入れ、「学縁」を構築してい

広告から、コミュニケーションへ

私たち新通は、広告の枠にとらわれない自由な発想で「人」から「ヒト」へのコミュニケーションをデザインしていきます。



<http://www.shintsu.co.jp/>

株式会社 新通 大阪・東京・名古屋・京都・神戸・札幌・広島・九州

きます。併せて「奨学支援に期待すること」と題するシンポジウムも開催します。近い将来には、関西大学において何を成そうとしているか(考動)に着目した「関西大学『学縁』給付奨学金」制度の新設も目指します。

6 学生と地域住民が企画・運営する学社融合型の課外活動「カイザークラブ(仮称)」を設立し、学生のフロンティアスピリット(社会人力)を育成します。

今日、学生の教育において、地域社会と連携した活動経験を通して社会で生きる力を育てることは不可欠です。そこで、学生が主体となり、地域の方々の協力も得て「カイザークラブ(仮称)」を設立し、文化会、学術研究会、スポーツ、ボランティア、ピア等の課外活動の特色を活かした定期的な教室「カイザースクール(仮称)」を開催します。また、スポーツイベント「カイザークップ」や文化イベント「カイザークンサート」など、課外活動で培った学生の特長を社会に還元することで、本学へのアイデンティティを高めるとともに、学生のフロンティアスピリット(社会人力)を育成していきます。

キャッチコピーとシンボルマーク 入選作を統一学園祭後夜祭で発表、表彰

大学では、平成28年(2016年)に迎える創立130周年を学内外に広くPRし、その気運を盛り上げるため、昨年7月1日から9月30日まで、大学関係者を対象に創立130周年記念事業のキャッチコピー及びシンボルマークを募集した。結果、キャッチコピーに922点、シンボルマークに178点の応募があった。

これを受けて、記念事業策定専門部会のもとに設置した審査委員会では、学生による人気投票も参考に厳正な審査を行い、優秀作品の中から最優秀作品を選定、11月4日の統一学園祭後

夜祭で発表し、併せて入選者に対する表彰式を行った。

なお、最優秀作品については一部修正を加える場合があるが、今後、各種印刷物等に広く活用し、周知・浸透させていく予定。

○キャッチコピー部門 最優秀作品

「この伝統を、超える未来を。」
(関西大学130周年)

山本高史氏(教職員)

○シンボルマーク部門 最優秀作品

水出幸輝氏(M社)



シンボルマーク最優秀作品(上)と一部修正したシンボルマークとキャッチコピーの使用例(下)



「関大歴史的景観回顧 モニュメント」を設置

千里山キャンパスで11月8日、大学の歴史的景観を振り返る「関西大学歴史的景観回顧モニュメント」を設置し、池内理事長ら関係者が出席して除幕式が執り行われた。

このモニュメントは、創立130周年記念事業の一環として千里山キャンパスの各所に設置するもので、その第1号として、創立100周年を迎えた関西大学第一高等学校・第一中学校の、正門の歴史を刻んだモニュメントを設置したもの。

今後、千里山キャンパスの各所に、それぞれの場所に応じたモニュメントを、約10カ所ぐらい設置する予定。



THINK  PRINTING

印刷する会社から印刷を考える会社へ

 東洋紙業高速印刷株式会社

〈本社〉 〒556-0029 大阪市浪速区芦原2丁目5番56号
TEL 06(6567)0511(代) FAX 06(6567)1539

広島営業所/九州営業所

2014スプリングフェスティバル 4月6日(日)に千里山キャンパスで開催

校友会では、毎年4月の第1日曜日を「校友デー」と定め、千里山キャンパスで「スプリングフェスティバル」を大学の全面的な協力を得て開催している。母校創立100周年の校友会の記念行事の一環として、昭和61年度に始まり、校友の母校愛の一層の高揚を願い、母校と校友、また恩師と校友、現役とOBなどを直接結び行事として、また、留学生や大学関係者の遺族も招待して開催しており、今年29回目を迎える。

今や校友と家族、教職員、クラブ等のOBに現役学生も含めたオール関大大人の心待ちする春のイベントとなり、今年は4月6日の第1日曜日に開催する。

さあ、今年も桜の母校で「確かめよう青春！深めよう友情！高めよう母校愛！」

開催日時 平成26年4月6日(日) 午前10時～午後3時(時間内に自由に来学下さい)

開催場所 関西大学千里山キャンパス(阪急千里線「関大前」駅下車)

(駐車場はありませんので、電車を利用下さい)

3回目の「見える学びを街へ」を開催 博物館では「関西大学名品万華鏡」展

行事

＊歓迎セレモニー(千里山中
央グラウンド) 13時～14時
……校友会長、理事長、学長
の校友を歓迎する挨拶に続いて、応援団など現役学生による
演舞・演奏が華やかに繰り
広げられます。

＊落語公演「さくら寄席」(凛
風館1階ロビー) 11時～12
時……特設ステージを設け、
落語大学の学生による「さくら
寄席」を特別公演。落大生
たちの明るく楽しい寄席をお
楽しみください。

＊見える学びを街へ(総合図
書館前テント) 予定 10時

～15時……関西大学では、
地域や社会との連携を積極的
に進めているが、3回目の今
回は、「化粧品品の科学―毛髪
の美しさを求めて」と題して、
化学生命工学部の長岡康夫教
授の研究成果を紹介する。メ
ラニンとは健やかな黒髪を形成
するためには欠かせない物質
で、皆さんの毛髪診断や皮膚
のメラニン量測定などを行う
予定。また、研究がきっかけ
となり開発された毛髪化粧品
や、その他の化粧品品の紹介も
行われる。

＊野点・俳句(悠久の庭) 10
時～12時半、14時～15時……

……野点会場(無料)を設営し、
茶道部現役学生がお点前で参
加者を歓迎。また、俳句コー
ナーでは、桜を賞でながら句
作ができ、作品はその場で掲
示する。作品の中から「春の俳
句大賞」を選び、入選された
方には後日景品を贈呈します。

見学施設

＊総合図書館……昭和60年に
開館。大学図書館としてはト
ップクラスの設備と機能を誇
り、研究者と学生の両者を対
象とする蔵書構成とサービス
機能を備え、中央図書館とし
ての機能も有している。

なお、1階展示室では「関
西大学図書館の歴史展」(仮
題)を開催する。大正3(19

14)年7月、福島学舎
に本学初の独立した図書
館が竣工し、本年は1
00周年。これを記念
して、総合図書館年表
パネル、写真、図書館運
営の歴史的な資料を集
めて展示する。会期は4
月1日から5月18日ま
で(図書館の開館日程に
準じる)。

＊博物館(簡文館内)……

……平成6年に開館。23
年に国の登録有形文化
財(美術工芸品考古資料
の部)に登録された「本
山コレクション」を中心
に、考古、歴史、民族
などに関する資料や
美術工芸・自然資料
など約1万5千点を所蔵。
重要文化財指定16点
を含む約700点を常設
展示している。

今年の特別展は、図
書館の100周年と博物
館の開館20周年を記
念するとともに、創
立130周年記念事業
の一環として、初の
連携企画展「館館選
イチオシ! 関西大
学名品万華鏡」を開
催する。

図書館、博物館双方
の名品、優品を相互に
関連させて構成
これまで一般に公
開されることの少
なかった貴重な資
料も数多く含まれ
る。会期は4月1日
から5月18日まで
(日・祝日開館、4月6
日と5月18日は特
別開館)。

＊年史資料展示室(簡文館内)
……127年におよぶ
関西大



学の歴史に関する資料を展
示する常設展示室と企画展
示室がある。

企画展示室では、昨年
創立100周年を迎えた「
高・一中の「100年の
歴史」を、パネ
ルや卒業アルバム、
帽子などで紹介する
予定。

＊高松塚古墳壁画再現
展示室(簡文館隣)……
平成20年3月に美術
陶板を使って発見当
時の写真から高松塚
古墳の極彩色の壁画
を再現する展示施設
として設置された。

＊豊臣期大坂図屏風復
元陶板(第1学舎1号
館内)……堺の宿院
から住吉、天王寺、
大坂を経て氏平等
院までを描いており、
豊臣最盛期の大阪城
を髣髴させる、類例
の少ない豊臣時代の
大坂を描いた貴重な
作品。



食事・弁当・飲物

＊生協本部食堂……凜風館2階のダイニングホールディノア（生協本部食堂）では、和定食・洋定食・麺類・丼物を

じめ子供向けメニューも用意しています。また、教室等で総会・懇親会を開催の場合は、弁当（お茶付・1000円）やパーティ用特別料理・飲物の予約もできます。関大生協飲食事業部（電話06-6368-7531）まで直接申し込みを。
＊生協テント……総合図書館前の生協テントでは、弁当・缶ビール・缶ジュースのほか、記念品にもなる「校章入り瓦せんべい」やシャツ・ネクタイなど関大オリジナルグッズを販売しています。

問い合わせ・申し込み

2014スプリングフェスティバルに関する問い合わせは、関西大学校友会事務局まで。（電話06-6368-0041／46、FAX06-6380-8476）

本号を住所判明の全校友に送付

本部や各組織の活動に参加ください
会費未納の方は同封振込用紙で納入を

昭和30年5月の創刊以来、母校と校友、校友相互を結ぶ絆として発行を続けています。機関紙『関大』は、年6回、校友会費納入者にお送りしています。

今回、母校創立130周年を2年後に控え、「広く校友に大学・校友会の現況を知らせ

母校への関心が高まるよう努めていく」との事業計画に基づき、3年ぶりに本号（1月号）を住所判明の全校友にお届けすることにしました。

本号には、池内理事長、楠見学長、寺内校友会長による創立130周年に関する「新春座談

会」をはじめ、毎年4月の第1日曜日に千里山キャンパスで開催している「スプリングフェスティバル」、その他、校友会各組織の活動報告等を掲載しています。
ご覧いただきまして、本部活動はじめ各組織の活動にも、積極的にご参加ください。各組織では、新しい参加者を心からお待ちしております。

また、本号には、校友会費未納の方には、振込用紙を同封してあります。
校友会の会費制度は、最初に納入いただく基本会費（3万円、期限15年）と、基本会費の期限経過後に納入いただく更新会費（1万円、期限10年）の2本立になっています。
基本会費、更新会費未納の方には、それぞれの振込用紙を同封しております。この機会に是非納入くださいますよう、お願い申し上げます。
関西大学校友会

校友短信

◆参議院・経済産業委員長に北川イッセイ氏就任 12月5日付。北川イッセイ氏（きたがわ・いっせい）一成、昭40学文は、防衛政務官、環境委員長等を歴任。大阪選挙区、自民現・当選2回。71歳。

◆池辺幸男氏が文部科学大臣の「PTA活動振興功労者表彰」受賞 11月19日付。池辺幸男氏（いけべ・ゆきお）昭61学法、旭洋淡路代表取締役）は、兵庫県PTA協議会副会長、洲本市PTA連合会会長などを歴任。今回の受賞は、県PTA協議会の組織の安定化を図ると共に、保護者の意識を高める取り組みを進め

秋の叙勲（追加）

掲載は、氏名・卒業年学部・年齢・職業・住所の順。敬称略。

叙勲

瑞宝中綬章

矢島脩三（やじま・しゅうぞう）79歳。元総合情報学部教授・京都大学名誉教授。京都市。

瑞宝小綬章

小野寺健（おのの・たけし）昭41学法。70歳。元愛知県農林水産部長。瀬戸市。

たこと、地域の教育力向上に向け、関連団体と連携しながら地域の子どもの教育に貢献したこと等が評価されたもの。49歳。

思い出がよみがえる

ANSAI
KUグッズ
NIVERSITY

記念品やお土産に是非ご利用下さい

●詳しいお問い合わせは

関西大学生協同組合 TEL:06-6368-7536 E-mail: ku-shop@kandai.ne.jp

凜風館3F関大グッズコーナーにて販売しております



インターネットからお申込みいただけます ⇒ <http://www.kandai.ne.jp/>

関大一高・一中が創立100周年

記念式典と記念祝賀会盛大に挙行

平成25年、関西大学第一高等学校が、その前身である関西甲種商業学校の設立から数え100年となり、11月2日に記念式典が「なみはやドーム」で、記念祝賀会が「ホテルニューオオタニ大阪」で挙行された。

関大一高・一中は、大正2年（1913年）4月に大阪市内の福島学舎に、関西甲種商業学校として誕生し、夜間学校の関西第二商業学校が併設された。設立の主旨は「商都大阪にふさわしい若い商業人を育てる事」と謳われていた。戦後の学制改革で、関西大学第一高等学校・第一中学校となった。一高となつて、当初数年間は男女共学であったが、男子校となり、平成7年（1995年）には、ます



関大一中から男女共学となり、現在に至っている。

記念式典は、一高・一中の全生徒をはじめ、保護者や同窓生、退職された先生方に加えて大阪府内、府下の数多くの学校関係者、私学連合会関係者に来賓として出席いただき、総数4千人の盛大な式典となった。

式典は、橋本校長の式辞に始まり、池内理事長、小西副知事、小坂一高同窓会長の祝辞と進み、生徒代表のしつかりした挨拶の後、100周年のマスコットやシンボルマークをデザインした生徒の表彰が行われた。

第2部は、がらりと様相を変え、吹奏楽部の演奏とチアリーダー部による演舞演奏を楽しんだ。吹奏楽部は総勢100人ほど、チアリーダー部も60人ほどで、その殆どが女子生徒、一瞬、女子校かと目を疑う感じであった。

2部の終了前には、卒業生でお笑いコンビのジャルジャル（54期生）のサプライズ出演があり、生徒たちは大喜び。彼らの同級生が一中の先生ということもあり、先生いじりが始まり、彼らの軽妙な思ひ出話に先生方も冷や汗もので会場の空気は、



和やかなものだった。

場所をホテルニューオオタニに変えての祝賀会は、校長先生の挨拶に始まり、学長、教育後援会会長の祝辞の後、鏡開きにて祝宴の開始となった。会場では、あちらこちらで先生と卒業生、現役の先生と退職した先生方など、いろんな組み合わせで、それぞれの当時は懐かしみ、話に花の咲く、楽しい時間を過ごした。

最後に、この式典・祝賀会を手作りで全ての事柄を仕上げていただいた一高・一中の先生方に心より感謝申し上げる。

（一高同窓会長 小坂圭一）

就職支援に関する協定 4番目に高知県と締結

関西大学と高知県は、「就職支援に関する協定」を締結することで合意に達し、11月27日に



協定書の調印式を行った。

この協定は、地域経済を支える人材の育成・確保に向けて、大学と自治体が相互に連携・協力して学生の就職活動を支援す

作曲者の山田耕柞自らが歌う

関西大学学歌SPレコード見つかる

レコード所蔵者は東京在住の加藤龍一氏。偶然このレコードを見つけ、山田耕柞の歌声に惹かれて購入されたという。加藤氏は関西大学学歌についてイン

教授服部嘉香が作詞し、服部の知人で作曲界の偉才山田耕柞が作曲した。

ターネットで検索し、混声合唱団ひびきOB会のブログにたどり着いた。年史編集室ではブログ管理人である吉川勲氏からレコードの存在を知らされたのである。

山田耕柞は関西大学を2度訪れ、学歌の歌唱指導を行っていた。このような縁が、学歌のレコード録音に結び付いたと考えられる。『千里山学報』第22号

関西大学は大正11年6月5日、大学への昇格を果たす。この新たな時代にふさわしい学歌を、との求めに応じ、大正11年9月に学歌は制定された。本学





(大正13年9月15日発行) には「(山田の) 特別の好意により、本学の要請を受け人れ学歌をレコードに声写された」とあり、「レコードは非売品だが少数の枚数を限り、希望により本学関係者に分かつ」ことになった。『学報』23号と24号には申込書が掲載され、レコード表面は山田耕筈吹込みの学歌、裏面は本学学生有志10数名吹込みの学生歌で、1枚1円50銭、送料40銭で頒布された。

このように、山田耕筈が歌う学歌のレコードの存在は、記録には残っていたが、年史編纂室には現物がなく、幻のレコードとなっていた。今回思いがけず姿を現し、所蔵者である加藤氏のご厚意で、レコードからデジタル音源も作ることができた。著作権等を解決したうえで、公開する手段を考えたい。

(年史編纂室)

文科省情報ひろばで

関大取り組みの企画展

東京都千代田区霞が関の文部

科学省情報ひろばで、12月2日から「古代エジプトの文化財の修復と研究」をテーマに、関西大学国際文化財・文化研究センターの取り組みを紹介した企画展示が開催されている。

この企画展示は、文部科学省が、文部科学行政の取り組みを国民に広く知らせることを目的に行っているもので、関西大学から申請した研究テーマの企画が、優れた取り組みとして採択される。

企画展示では、同センターが調査・研究を行っている古代エジプト時代最大の墓域サッカラ(世界遺産)の中にある「イドゥーの墓」の地下埋葬室壁画修復作業の実例に、日本の文化財科学技術の活用をはじめ、地盤工学や建設工学、抗菌抗黴学、化学分析などの技術を結合したエジプト文化財保全活動や、国際ネットワーク構築活動を、3D映像とパネルで紹介



している。

「古代エジプトの文化財の修復と研究」企画展示は、本年3月末(予定)まで開催しており、多くの皆さんの来場を待っている。

文部科学省情報ひろばは、東京都千代田区霞が関3-2-2で、交通は、銀座線「虎ノ門駅」11番出口直結、千代田線「霞ヶ関駅」A13番出口徒歩5分。開館時間は月曜～金曜10時～18時(入館は閉館の30分前まで)、土・日・祝日と年末・年始休館。入館料は無料。

評議員理事欠員補充で 隅谷哲三氏を選出

片山久江校友選出評議員・理事の死去に伴う、理事の欠員補充については、1月6日開催の評議員理事選考委員会で、校友評議員の隅谷哲三氏(昭39学工)が理事に選任された。

隅谷氏は、八田工業株式会社取締役会長。

任期は同日から28年9月30日まで。



評議員には岡内紀雄氏

また、校友選出評議員の欠員補充については、25年11月28日に評議員選考委員会で選考が行われ、岡内紀雄氏(昭38学法)

が選出された。

岡内氏は、元高知銀行頭取、元高知県経営者協会会長。

任期は同日から28年9月30日まで。

馬術部が全日歴代最少減点で3連覇

個人でも優勝の小関ほか上位を独占

11月2・3日に東京都世田谷区のJRA馬事公苑で開催された第63回全日本学生賞典障害飛越競技大会で、馬術部が団体の優勝、大会3連覇で8回目の優勝を飾った。

将の加山と小関。団体戦は、各大学の上位3人による2日間の総減点数で争われるが、関大は、歴代最少減点の4を記録。2日目大との差は27点もあり、完勝だった。

また、個人の部では、小関ひかり(総情4)・バーデンバーデン組が優勝。2位に山田晃嗣(政策3)・ピトリリーナ組。3位に萬浪至甫(文4)・ローラレット組。4位に加山裕章(商4)・オマーージュ組が入り、上位4組を関大が独占した。



ソチ冬季五輪フィギュアスケート

町田樹と高橋大輔が男子の代表に

12月23日にさいたまスーパーアリーナで開催されたフィギュアスケート全日本選手権大会の競技終了後、日本スケート連盟から2014年2月に開催されるソチ冬季五輪のフィギュアス

ケート日本代表が発表され、関大からは、町田樹(文4)と高橋大輔(M文2)が選出された。

町田は、今季、GPシリーズのアメリカ大会とロシア杯で優勝しており、ファイナルでは4



位。全日本選手権では、シヨート・フリーとも自己ベストを大きく上回る演技・非公認で2位に入り、自身初の全日本選手権でのメダルを獲得した。五輪は初出場。

高橋は、アメリカ大会では4位だったが、NHK杯では完璧な演技を見せ、268・31点の高得点で2年ぶり5度目の優勝を飾っていた。全日本選手権では5位ながら、「世界ランク上位3人」「国際スケート連盟公認シーズン最高得点の上位3人」など選考基準の総合判断から選出された。五輪はバンクーバーでの3位に続き3回目。

なお、2人は3月にさいたまスーパーアリーナで開催される世界選手権にも日本代表として出場する。

また、スケート連盟は、1月に台北で開催される四大大陸選手権に出場する日本代表も発表。

男子では全日本選手権4位の織田信成(M文2)、女子では同大会4位入賞を果たした宮原知子(高等部1年)が代表に選ばれた。

なお、織田は24日に現役引退を表明し、出場を辞退した。

GPシリーズNHK杯 高橋が優勝、織田は銀

11月8～10日に東京都の国立代々木競技場で開催された2013NHK杯国際フィギュアスケート競技大会の男子シングルで、アイススケート部の高橋大輔(M文2)が、2年ぶり5度目の優勝、織田信成(M文2)が準優勝を飾った。

アメリカ大会では思うような滑りができず、4位に沈んだ高橋だが、「自信を取り戻したい」と気持ちを奮い立たせて試合に臨んだ。SPでは、最初の4回



転を成功させて波にのり、「久しぶりによい演技ができた」とガッツポーズでフィニッシュ。世界歴代2位(当時)となる95・55点でトップに立った。高橋は翌日のフリーでも4回転を決めるなど存在感のある演技で、総合268・31点をあげ、優勝を飾った。

しかし、氷上トレーニング中に右脛骨を損傷、GPファイナルは欠場を余儀なくされた。

GPシリーズカナダ杯で2位の織田は、好調を維持してNHK杯を迎えた。SPでは、「感触としては完璧だった」演技を披露したが、4回転で回転不足をとられ3位。フリーでは、2回目の4回転を鮮やかに決めるなど、技術点で1位の点数を出し、総合253・16点で2位入賞を達成した。

なお、織田は、高橋に代わって、12月5～6日に福岡市で開催されたGPファイナルに出場、銅メダルを獲得した。

また、NHK杯女子シングルでは、高等部の宮原知子(1年)が5位に入賞した。

GPシリーズロシア杯 町田がV、宮原は5位

11月22～24日にロシア・モスクワで開催されたフィギュアスケートGPシリーズ・ロシア杯

の男子シングルで、アイススケート部の町田樹(文4)が優勝を飾った。

アメリカ大会で優勝し、GP2勝目をあげていた町田だが、ロシア杯は不調のまま本番を迎え、SPでは2位。フリーでも自分としては「技や順位を気にして、演じることがおそろしくなった」というものの、手堅くまとめ、総合257・00点で逆転優勝を飾り、ファイナルの出場権を獲得した。なお、GPファイナルは4位だった。

また、同大会女子シングルで、高等部の宮原知子は総合165・76点で、日本女子の中では最高の5位に入った。

空手道部の清水希容が 全日本で創部初の優勝

11月7～10日にスペイン、グアダラハラ市で行われた第8回世界ジュニア&カデット・21アンダー空手道選手権大会の女子個人形(21アンダー)で、空手道部の清水希容(文2)が優勝した。

また、清水は、12月7～8日に東京の日本武道館で開催され



た第41回全日本空手道選手権大会の女子個人形でも優勝を飾った。社会人を含む全日本でのチャンピオンは、空手道部創部以来初の快挙。

拳法部が女子の部で 全日3連覇の快挙達成

11月24日に大阪市の大府立体育館で開催された第58回全日本学生拳法選手権大会で、拳法部が女子の部優勝、男子の部4位という好成績を収めた。女子の部優勝は大会3連覇の快挙。



重量挙げ部尾崎が学生新 クリーン&ジャークで

11月21～22日に長崎県諫早市で行われたレディーススカップ第5回全日本女子選抜ウェイトリフティング選手権大会で、重量挙げ部が団体総合2位になった。個人戦でも、井上聡美(人3)



11月24日に大阪府松原市で開催された全日本学生自動車運転競技選手権大会の男子小型貨物の部B競技で、自動車部の青木智哉（シス理3）が優勝した。

自動車部の青木智哉が男子小型貨物Bで優勝

この大会では、69kg級の尾崎が、クリーン&ジャーク競技で119kgの大学新記録をだして優勝した。

また、11月30日～12月1日に埼玉県さいたま市で開催された第14回全日本大学対抗女子ウェイトリフティング選手権大会では団体総合で3位に入った。



以来、大学関係者やOB・OG、広告スポンサーらの支援も受けながら、関大スポーツの現況を伝え続け、平成25年で創部

局。体育会の広報機関として昭和33年（1958年）に創部され、同年6月に「関大スポーツ」創刊号を発行した関大スポーツ編集局。

「関スポ」縮刷版を発行 55年の歴史刻む貴重資料



12月8日に茨城県水戸市で開催された第67回全日本大学王座決定戦で、ボクシング部が、関東リーグ優勝校の拓殖大学と対戦し、準優勝となった。

ボクシング部が準優勝 全日大学王座決定戦で

関大スポーツの歴史を後世に残す貴重な資料である「関大スポーツ」創刊号（33年6月4日）から第250号（平成24年7月3日）までを縮刷版（1000ページ）として発行することになった。

発行日は3月1日で、部数は限定の200部。販売価格は1万3500円（税込）、送料は別途、1冊850円、2～3冊1060円。

購入希望者は、「関スポ縮刷版注文書」と書き、氏名・届け先住所・電話番号・FAX番号、注文冊数を記入の上、06-6388-8214までFAXで申し込み、あわせて送料を含む代金を1月末までに、「三井住友銀行江坂支店（普）1398870 関大スポーツ編集局代表者 樋谷祥未」まで振り込みのこ。

問い合わせは、メールで左記へ。kanspo-syukusatu@yahoo.co.jp（スポーツ関係の写真は「関大スポーツ」提供）

55周年を迎えた。これを記念して、同編集局では、関西大学のスポーツの歴史を後世に残す貴重な資料である「関大スポーツ」創刊号（33年6月4日）から第250号（平成24年7月3日）までを縮刷版（1000ページ）として発行することになった。



ご良縁 成婚率の高さが決め手

100%手づくりのお世話®

コンピューターを一切使わず、すべて手づくり100%の誠実なマンツーマンシステムです。また、ご家庭環境、お人柄等バランスのとれたご紹介を重視し、無駄のないお出会いを実施しています。ご成婚重視のため、他社との連携は一切いたしておりません。国公立大学・有名私立大学ご出身のご成婚者が大勢いらっしゃいます。

エムロードはここが違います

- | | | |
|--|--|---|
| 1 成婚率の高さ
無駄なお見合いを省いた成婚重視の手づくり100%の行き届いたシステム。 | 2 質の高い会員層
国公立・有名私立大学が中心。 | 3 同一アドバイザーによる一貫したお世話
ご入会からご成婚まで、同一のアドバイザーが担当。 |
| 4 自社会員のみ構成
成婚率の高さの維持とプライバシーの保護のために他社との提携は一切なし。 | 5 格式あるお見合いパーティー
帝国ホテル・リッツカールトン等、一流ホテルでの会員様だけの集い。 | 6 安心の均一料金システム
どの大学ご出身者も、すべて平等。成婚重視の安心料金システム。 |

お問い合わせセンター
営業時間 10:00～18:30
定休日 水曜日

よい ふうふ よろしく
0120-4122-46

大阪 NU茶屋町プラス最上階(3101) 神戸 神戸国際会館19F 京都 オフィス・ワン四条烏丸6F

資料請求 無料

- ドクターズコース
- スタンダードコース
- シニアコース 有

株式会社 **エムロード** Marriage Road

携帯・WEBからも エムロード 結婚

検索

160人が参集し90周年記念式典 東播支部へ感謝状・記念品を贈呈

漕艇部・紫紺会は11月23日、ウェスティンホテル大阪で創部90周年記念式典・祝賀会を、他大学ボート部等から来賓を迎え総勢160人参集のもと開催した。

第1部では、田村英明実行委員長の開会の辞に始まり、学歌斉唱、矢野秀利顧問の記念祝辞、来賓祝辞、功労者への感謝状・記念品贈呈を行い、最後に黒津忠夫会長から謝辞があった。

贈呈式では、会長を12年間務めた木本八三郎代表相談役の功績を称えと共に、内助の功たる光子夫人にも花束と大きな拍手が贈られた。また、加古川レガッタ出漕が縁で15年来総会に招かれ激励金を頂戴している東播支部・中田喜高支部長に対し、北浦章監督が感謝と、芳志に報いるべくなお一層精進する誓いの言葉を述べた。

第2部で祝宴に入り、現役部



員を交え世代を越えての交流を深め、大盛況となる。また、スライド・動画を交えた創部以来の沿革報告、紫紺会から漕艇部に対する記念品贈呈を行った。

閉会の辞では、大山剛副会長が同志社大に敗れメキシコ五輪出場を逃した当時の悔しさを大仰に語って笑いを誘い、最後は仁科雄一朗元体育会本部長の応援団ばりの指揮により、逍遙歌を全員が肩を組み熱唱した。

(副顧問 朝井正貴)

創立80周年記念式典に 現役OB125人出席

千里山法律学会創立80周年式典を11月17日、池内啓三理事長、吉田栄司副議長、寺内俊太郎校友会長を来賓に迎え、ヴィアレ大阪で開催した。

当日は、千里山法律学会の現役生64人とOB会である睦法会の会員61人の合計125人が出席した。

式典は、第80代上田祐太郎副幹事長の司会で、葛原力三会長(法学部教授)、赤松建美睦法会会長の挨拶の後、来賓の池内理事長、吉田副議長、寺内校友会長から祝辞を頂戴した。続いて、



田中靖國睦法会幹事長から80周年記念式典に向けての事業報告があり、赤松睦法会会長から野口悌一千里山法律学会幹事長に記念品の目録と全法連出場支援金を贈呈し、野口幹事長からは謝辞が述べられた。

式典の後、2年次生による模擬討論会(末川杯演題)・質疑応答の様子も再現され、参加したOBにとって現役生の活動には感心させられた。討論会終了後、参加者で記念写真を撮影し、懇親会に移行した。

た。今回は現役生と睦法会の会員との交流を図る意味から、席は抽選となつて、現役生と睦法会員のより一層親密な交流が図れたと思われる。また、80周年記念事業の一つでもある千里山法律学会在学中の思い出の写真を、各学年別にDVDにまとめたものを放映した。(主原信宏)

創立80周年再発足60周年 記念吟詠発表大会が盛会!

11月30日午後1時、千里山キャンパス・KUシンフォニーホールで、吟詩部創立80周年・再発足60周年記念吟詠発表大会が開催された。

この大会には、約150人の参加者があり、友情校の明治大学、賛助校の関西学院大学、岡山大学の参加もあった。

内容は、第1部は記念式典、第2部は記念講演として顧問教



授の長谷部剛先生による「関西大学と漢詩の伝統」、第3部は記念吟詠発表、第4部は記念祝賀会の4部構成で行われた。

吟詩部OB・OG会会員約400人のうち約90人が参加するといった非常に参加率の高いものであり、また、第2代から第62代の現役までが吟詠を発表するといった記念大会にふさわしい素晴らしい大会だった。

伝統の重み、OB・OGそして現役の一体感を感じるものだった。(筆文会幹事長 三坂友章)

創部50周年記念祝賀会・ インカレ優勝祝勝会開催

9月21日、なぎなた部創部50周年記念祝賀会・インカレ優勝祝勝会が大阪新阪急ホテル紫の間で、来賓・OB・保護者・現役等総勢120人近い出席者のもと開催された。

第1部式典は田中ミヤ子師範の開会の辞、応援團村上雄紀团长指揮による学歌斉唱、物故者への黙祷、後藤安子OB会長の挨拶、黒田勇副議長・上原洋允相談役・宮川祥子大阪なぎなた連盟会長・田中義昭校友会副会長・橋本幸治教育後援会副会長からの祝辞、池内裕美顧問の謝辞と続き、最後は後藤OB会長と池内顧問による演武で締めくくられた。

現役部員によるリズムなぎなたビデオ映像を見ながら休憩の後、第2部祝宴がスタート。女川隆体育OB・OG会長、福田啓子関西学生なぎなた連盟副会長からの祝辞の後、小坂道一体育OB・OG会相談役の乾杯で歓談に入った。

應援団の演奏で祝宴に華を添えて頂き、田中博志監督の現役紹介と挨拶、今年8月のインカレ優勝等なぎなた部発展に多大なる寄与をした島名かおりコーチへの感謝状と記念品贈呈、現役部員への援助金贈呈、應援団のリードで逍遙歌合唱、岡田美由記創部50周年実行委員長の閉会の辞で盛況の内に散会した。

「久しぶりに(30余年)逍遙歌を歌えて嬉しかった。覚えてい



盛大に創部50周年祝う 他部OB会長らも31人

るのに驚きました「久しぶりに懐かしいお顔を拝見したり、現役で活躍しているはつらつとした学生さん達...と、すべてが感動でした」「盛大で心のこもった会になり本当にありがとうございました、感謝感激」等々OBからは、後日お便りが続々と寄せられた。(OB会長 後藤安子)

11月9日に自転車部創部50年の記念式典・祝賀会を、大阪新阪急ホテルで開催した。

大学から前田副学長、校友会から北嶋副会長、体育OB・OG会から女川会長はじめ多くの来賓の出席をいただき、自転車部OB129人、現役学生20人を含む総勢180人の盛大な式典となった。大学関係者を含む他クラブのOB・OG会長の方々31人のご出席をいただいたことは何物にも代えがたい誇りです。

また、心温まるご挨拶、ご祝辞も頂戴し、盛大に式典を行えたことは、誠に嬉しく感無量でした。学歌と逍遙歌の指揮を応援団にお願いし、式典の始まりと終わりは凛とした雰囲気味わうことができ、束の間、大学生に戻った感じがしました。

一言で50年と言っても一年一



年の積み重ねであり、いくつものターニング・ポイントを迎え、各時代に苦労があったであろうことは想像に難くありません。式典中には、現在の自転車部の活動を映像で観たいのだが、先輩方にとって驚きの一言ではなかったでしょうか。時代と共に活動内容も変化を遂げていますが、個々がトレーニングに励み、その流した汗は昔も今も変わりません。その思い出をいつまでも忘れずにいて欲しいものです。

後輩である学生諸君には、我々が自転車部の将来に向けてのビジョンと、歴史ある関西大学体育会の一員としての役割を意識し頑張るって貰いたいものです。われわれOBとしても、できる限りの援助を続けて行きたいと改めて思う次第です。

(自転車部関係会10期OB

長宗克治

全学部日程・センター中期 出願締切<1/27(月)>迫る!!

2014年度 一般入試			
日程	試験日	学部	試験地
全学部日程	2/7(金)	全学部	①②
	2/8(土)	法・文・経済・商・社会・政策創造・外国語・人間健康・総合情報・社会安全学部	
後期日程	3/3(月)	法・文・経済・商・社会・政策創造・外国語・人間健康・総合情報・社会安全学部	①
	3/4(火)	総合情報・社会安全・システム理工・環境都市工・化学生命工学部	

出願期間 ●全学部日程 2013年12/24(火)～2014年1/27(月) インターネット
●後期日程 2014年2/1(土)～2/20(木) インターネット 2/1(土)～2/21(金) 12時

※郵送による出願の場合、締切日当日の消印有効となります。インターネット出願は、データ登録期間と入学検定料納入期間で時間が異なりますので、必ず入学試験要項をご確認ください。

全国28都市に試験地を設置 ①大阪・東京・金沢・名古屋・和歌山・姫路・岡山・広島・高松・福岡 ②札幌・仙台・新潟・富山・福井・浜松・津・滋賀・京都・神戸・松山・山口・徳島・松山・高知・小倉・熊本・鹿児島

2014年度 センター利用入試			
種別	個別学力検査実施日	学部	試験地
センター中期	2/7(金)	商学部以外の全学部	①②
	2/8(土)	全学部	
センター後期	課しません	商・社会学部以外の全学部	—

出願期間 ●センター中期 2013年12/24(火)～2014年1/27(月) インターネット
●センター後期 2014年2/1(土)～2/25(火) インターネット

一部の学部で入学定員の増加に伴い、募集人員を変更(増加)!
2013年6月18日付で文部科学大臣より収容定員変更の認可を受け、「外国語学部」「人間健康学部」「社会安全学部」の入学定員を増やします。これに伴い、一部の学部で「一般入試」および「センター利用入試」の募集人員が変更(増加)になりました。

全学部でセンター利用入試を実施!
全13学部でセンター利用入試を実施。1科目型から7科目型まで多様なパターンで受験可能。もちろん、一般入試との併願も可能。得意科目を生かしたり、併願により合格のチャンスが広がります。

校友の皆様には、無料で「一般入試・センター利用入試要項(願書)」をお届けいたします。
ご家族やお知り合いでご希望の方がおられましたらお役立てください。FAXにてお届け先の住所・氏名を明記のうえ、下記までご請求ください。なお、全学部日程・センター中期については出願締切日が迫っておりますので、ご請求はお早めをお願いいたします。また、本学へお越しいただいた方にも無料でお渡ししています。

FAX 06-6368-0903

※お送りいただきました個人情報、関西大学からの資料発送の目的以外では使用いたしません。

入学試験に関するお問い合わせ
関西大学 入試センター 入試広報グループ
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-35 Tel.06-6368-1121(代表)
<http://www.kansai-u.ac.jp/nyusi/>

関西大学

まろと

校友録

Kandai Kiratto

Part 38

そんなとき、関大の指定校推薦の情報をキャッチ。早速、関大を見学に行きました。「女子校とは違った広いキャンパスを見て感動しました。大学は共学に行きたかったの

で、友だちにも『来年は私ここにいる気がする』なんて言うてすぐに関大に決めました」。希望に溢れ、憧れの関大に入学した林さんですが、意外にも「友だちとは仲良くやっていたけれど、大学生活も凄く楽しかったんですけど、この四年間は『私はこれを得ました』って自信を持って言えるものが、実は何もない期間でした」と当時は振り返ります。小学校から高校まで、クラブ活動や受験など常に何かの目標に向かって走り続けてきた林さん。大学に入学してから英文学と英語学の違いに直面したり、周囲との学習意欲に温度差を感じるなど、目標を見失いかけていたと言います。

色との出会いは、友だちが薦めてくれた体験セミナーで

三回生になり、就職を踏まえたコース選択の時に、英語教師と一般企業ではコースも違うため、「私は何が向いていそうか、何をしたいそうかを友だちに聞いてみたんです。そしたら、『洋服とか好きだしファッションやアパレル関係がいいんじゃない』って言われました。そこから、もともと好きだったファッション・アパレルの道へ進むという目標ができ、頑張つて手に入れよう！と、やる気が出ました」。しかし、当時は就職氷河期に突入した時



▲就職セミナー リクルートスーツの選び方とカラーコーディネー

「誰」もが持つ

のうれしい魅力と可能性を応援したい」。そんな思いを『色』で実践するため「ないものは作ればいい」とカラーセミナーを経てカラースクールを立ち上げた林さん。認知度の低いカラーコンサルタントの仕事は、本的には自分で

事を作り、フリーランスで活動することが多いそうです。専門学校で二十五人いた同期の中で現在仕事にしているのは林さんただ一人だとか。「色の力で自信を持ち、笑顔で過ごせる人の輪を広げること、色の力で元気になる人が増えれば、地域社会の元気につながる」という信念を持ち、カラースクールの運営だけでなくとどまらず、就職支援や女性の起業支援なども手掛けています。

別の人生への投資は一年間と百万円

中 学・高校と地元奈良の女子校に通っていた林さん。将来は英語の先生になりたいと考えていました。



▲速読の講座風景

三回生になり、就職を踏まえたコース選択の時に、英語教師と一般企業ではコースも違うため、「私は何が向いていそうか、何をしたいそうかを友だちに聞いてみたんです。そしたら、『洋服とか好きだしファッションやアパレル関係がいいんじゃない』って言われました。そこから、もともと好きだったファッション・アパレルの道へ進むという目標ができ、頑張つて手に入れよう！と、やる気が出ました」。しかし、当時は就職氷河期に突入した時

の人生への投資期間と限度額を決めた林さんですが、何をするかは全く考えていませんでした。そんなとき、社会経験の長いある女性から職業訓練校でパソコン講師の勉強をして先輩者にパソコンを教えている、職業訓練はスキルアップになるという話を聞きます。林さんは会社で人に教えるのが上手だとよく言われていたことを思い出し、講師という道も頭に描き始めました。

色彩ということを仕事にしている人が存在することにもカルチャーショックを受けました」と初めてカラーセミナーに参加したときの驚きと興奮を振り返ります。

林さんはそのセミナーで色に対する興味が深まり、是非とも勉強してみたいと考えます。ちょうどそのカラースクールの受講料は一年間で百万円。通うには好条件でしたが、林さんには気になることがありました。色彩の資格を取得しても実際には仕事には生かせないという話を過去に耳にしたことがあったのです。この疑問をセミナーの講師にぶつけてみました。「その先生は、一般的に知られていないからこそ、自分たちで発信することが仕事なんだということ、そのためには講師の道もあるよと言われたんです。ちょうど人に教える仕事をしたいと考えていた私は『講師』という言葉にノックアウトされました」。この体験セミナーに参加したことがきっかけとなり、林さんはカラーコンサルタントの資格を取得すべく、色彩の専門学校に通うことになりました。

「ないものは作ればいい」と 思い切って独立開業

専 門学校の受講は二年の予定でしたが、林さんは検定や資格試験に合格するだけでなく、さ



らに深く学ぶために期間を延長し、色の世界についての造詣を深めていきます。特に色彩心理の勉強を通して、色には人を動かす力があることを発見しました。「似合う色を知って自分の外見にアウトプットしたいとか、色によって元気になったり気分が変化するなど、色が人の内面・外面ともに影響を与えることを実感しました。色にはこんなに力があることをもっと多くの人に知ってほしい、自分らしさを発見したり、自信につ

なげるツールにして欲しいと思いました。でも、一般の人が身近に勉強できる場所がないことに気付いたんです。ないんだったら作ればいいって思いました」。そう考えた林さんは、リーズナブルな料金で誰もが気軽に参加できる色の教室を独立開業することに。最初はミニコミ誌が支援する文化教室的なスタンスからスタート。最初の参加者は数人でしたが人数も開催回数も徐々に増え、講師としては口コミで大学や専門学校、企業や就職支援団体などが開催するセミナーに招かれ、活躍の場が広がっていきました。現在、開業して十年。専用スタジオも開設。長い生徒さんでは足かけ十年という方もいるそうで、そんな生徒さんたちのことを林さんは『家族』と呼んでいます。

最後に今後のビジョンについてお聞きしました。
「A+STYLE(エーススタイル)では、色を使って自分自身がきれいになりたい、元氣になりたい人、また、色を使って誰かをきれいにしたい、元氣にしたいと思う女性が楽しめる場所、真剣になれる場所、笑顔になれる場所を作っています。今後は講師として、共に色で笑顔の輪を広げていく人を育てていきたいと思っています」。



▲エジプトへの母娘旅にて

色の力で就活や人生を応援！ カラーコンサルタント

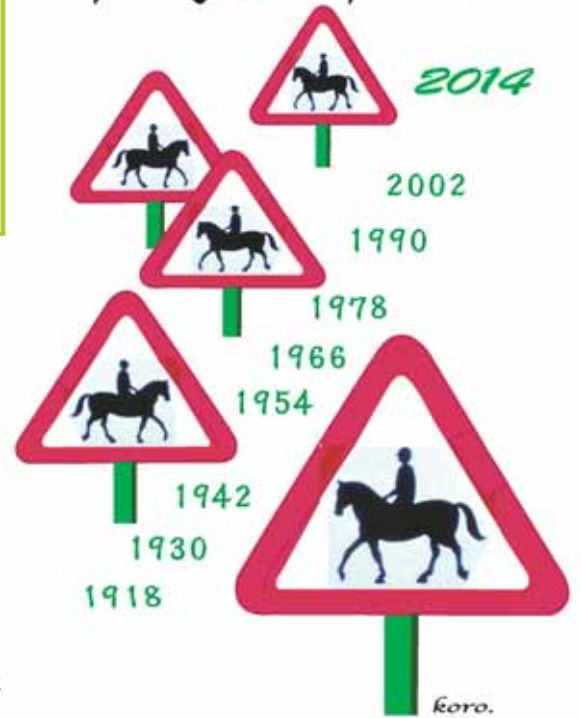
林 由恵さん

プロフィール

林由恵(はやし よしえ)さん

カラースタジオ A+STYLE(エーススタイル)代表、カラーコンサルタント、感性・速読インストラクター。一九九六年、関西大学文学部英文学科卒業。取得資格はA・F・T 一級色彩コーディネイター、東京商工会議所認定一級カラーコーディネイター、二級キャリア・コンサルティング技能士、脳開発コンサルタント協会認定速読インストラクターなど多彩。趣味は旅行とホットヨガ。

年男／年女



1930年(昭和5年)生まれ

軽音楽部を創部し、
関関同立で成果競う

石井 和雄(昭28学法)



当時、学長は岩崎卯一先生。戦後の混乱期も終息に向かつて、大学も厳しさも楽しさも、今の時代では考えもしなかった時代でした。

まだ、巷では駐留軍が闊歩し、テレビが無かった時代、街ではジャズ・軽音楽が溢れ返っていた。当時、関大で

は、軽音楽部という部はなくあったのは、オーケストラ、マンドリンクラブ、グリークラブ、それと吹奏倶楽部のみでした。そこで同志と呼びかけ、軽音楽部を立ち上げました。現在の正門の左側に尚志館があり、その一隅に部室を構え、ジャズバンド、タンゴバンド、ハワイアンバンド、それぞれ楽器は個人の持ち寄り、それなりの練習をし、我が大に、それと関西4大学競演、関大、関西学院大、同志社大、立命館大それぞれの軽音楽部の練習の成果を競い合、朝日会館、京都野音楽堂、宝塚劇場、さんけいホールなどで楽しんでいたことを思い出します。大学にマスコミ学科がお目見えしたのは、私

たちが卒業して20年ぐらい経ってからのことだったと思います。卒業後、朝日放送株式会社に入社。事業、営業、名古屋支社長、本社TV報道局次長を経て、定年後、関連会社・プロダクション等の役員を務め、38年のマスコミ関係に終止符を打ちました。振り返ってみれば、今年84歳、年男である。「長生きすれば恥多し」という諺がある。卒業して60年余、自らの雑音を出しご迷惑をおかけした方は計り知れず、にもかかわらず懇意にいただいている方も多く、今更ながら忸怩たる思いがあります。平にご容赦を！

現在、ボランティア活動年間50回くらい、趣味としてゴ

2年後に創立130周年を迎える関西大学の歴史の中で、午年の主な出来事を拾って見ると、1906(明治39)年福島学舎が竣工し移転、1930(昭和5)年専門部第1部(昼間部)を設置、1990(平成2)年予科青春の像除幕式、2002(平成14)年第3学舎3号館・4号館が竣工、などが見える。

本号掲載の「新春座談会」で、池内啓三理事長は「大学の130年の歴史とは、言わば、校友の皆さんが母校と関わってきた歴史でもあるわけです」と述べている。今年も、キャンパスで青春時代を過ごした年男年女の校友に、思い出等を執筆いただいた(掲載は年代・50音順)。

(カットは、西村公郎氏(昭31学二経)の作品です)

ルフエイジシュートを目指して頑張っています。寄る年波にて、音楽の演奏はしております。が、老人ホームに行くと、小学唱歌、童謡などお聞かせして、少しでもお役に立てばと考えております。スポーツジムも最近は、滞りがちです。

因みに、同期生では栗田文吉氏(ヤンマーディーゼル元専務)、河合光熙氏(関大ラグビー部キャプテン)、酒田清光氏(ワコール元専務)など皆さん元気で頑張っておられます。

(元朝日放送TV報道局次長)



7回目の年男を迎え84歳になった今、改めて関大時代を振り返った時、一番印象に残っている事は、昭和23年(1948年)に入学した最後の大学予科のことで、もう66年前の昔の話になる。

若い多くの校友がおられる現在では、予科が存在したことを知っている人は数少ないと思われるので、この機会にその予科時代の一端を書いておきたい思います。

昭和20年の敗戦から27年の講和条約発効までの7年間は、GHQ(連合軍司令部)の支配下に置かれ、今まであった種々の制度の変革が行われた中、学制改革もその一環として実施された。

私は、昭和23年に旧制として最後の予科に入学。1年間学んだが、翌年には新制大学になった法学部に進学、5年間の学生時代を過ごした。この時代は、あらゆる生活物資が不足していた辛い時代ではあったが、いまわしい戦争から解放された心の明るさで希



年男・年女 学生時代を語る



昭和24年1月友人と

望に沸いた学生時代でもあった。
私が予科に入る切っ掛けになったのは、この年の関大予科はスポーツ選手も推薦入学の道が大きく開かれたことである。各種目の選手が多く入学することになり、その後の関大スポーツ隆盛の基盤ができることになった。私は、当時の北陽商業学校（現関大北陽高）で戦後いち早くボクシングを部活に取り入れて、このスポーツにのめり込んでいった。2年間学校での練習とプロボクシングジムで心技体を鍛える日々を続けた。昭和22年に第1回全日本中等学校ボクシング選手権大会（現インターハイ）が開催され、これに出場。大阪大会、関西大会を勝ち進み、この年の12月東京で全国決勝戦が行われ、バンタム級で優勝することができた。このタイトルのお陰で推薦入学することになった。

また、この決勝戦で各クラスに勝ち進んだ栗田文吉（フエザー級、北陽同期、福本昌三（フライ級、故人）等も優勝・準優勝に輝いた。そしてこの4人が揃って関大予科に入学し、関大ボクシング部の黄金時代を築いたのだった。
その一方で、関大予科の傳統を受け継ぎ、スピリットの「意気と熱」、そして、幣衣破帽に下駄履きの蛮カラ姿を踏襲したのは、一部であったが、それでもこの出で立ちで上ヶ原の関学校舎正門前で登校の学生を尻目に円陣で肩を組み豪気節を歌って関大予科のスピリットを発揮したり、学年末試験を終えた解放感から南の心斎橋筋の戎橋の真ん中で、有志30人程がストーム組んで歌い踊って遊歩中の人の流れを止めることになり、南警察交通係の整理を煩わせたこともあった。この警察官の中に関大OBがいて大事に至らなかったのも思い出に残っている。
今、OB会や懇親会の締め括りで歌われている道遙歌は、元々蛮カラ姿でそぞろ歩きをしながら歌い流した予科生の唄であった事も、多くの校友に知っておいていただきたいと思う。
（栄興電機工業相談役

論語に、吾十有五にして学に志し「志学」、三十にして立ち「而立」……とある。さしずめ、私自身、学生時代に学に志していたのだろうか、否、あまり学業に釈迦利器にはなっていないように思う。だが、結果的に私の今日の人的財産は、「学縁」といわれる関西大学の師友関係に得るところ大である。
昭和36年4月、当時の言葉で言えば、一浪で工学部電気工学科に入学、出身は愛媛県立新居浜工業高校でした。地縁、血縁はないが、関西に立身の夢を求め来阪。「学縁」の源流は、学業もさることながら二部柔道部という過言ではないでしょう。一部の生徒が二部の柔道部にとの疑問が残るかも知れないが、当時、工学部の一般教養科目は天六



1942年(昭和17年)生まれ
飛翔する母校
関西大学との「学縁」
加藤 拓(昭40学工)



昭和36年夏、琵琶湖畔（大津）にて合宿後

学舎で履修していた。授業が終わり下校の道すがら天六学舎正門横の体育館で柔道の練習風景が時折見られた。
入学して間もない5月ごろだったと思う。通学は、阪急千里線の天六駅に近い柴島駅近くの四畳半が四室ある貸し部屋の一室を借りて通っていた。その部屋の隣部屋に、兵庫県養父郡八鹿出身の二部法学部の故小山正義君が間借りをしていた。彼が、会話の中で柔道部に入部した事を聞き、「もし出来るものなら入部をして練習をさせてほしい」と小山君に相談したところ、後日談だが、幹部の先輩が「そのうちに辞めるだろうから、良いのではないかとのことだったらしい。
ところが、先輩の思惑に反して4年間のクラブ活動を貫徹させてもらい、学業共に昭和40年3月めでたく卒業となった。

関西大学生協グループ

あけまして おめでとうございます

皆様にとって真にすばらしい年になることをお祈り申し上げます。

総合保険代理店

Risk Consultant & Financial Planner
株式会社 ユニオンサービス

info@union-sv.com http://www.union-sv.com

本社 豊中市新千里北町2-20-8 関西大学支店 吹田市千里山東3-10-1 関西大学生協本部内 TEL0120-505-421

った。卒業後、スポーツマンクラブ、校友会伊丹支部へと繋がり、50年に及ぶ学友の恩恵と師に恵まれ、「千里ヶ丘の丈夫が浪華の都に華と咲く」の例えの通り、有難く「従心」の年を迎えることとなりました。心から師友に感謝申し上げます。
(清交社関大会会長)

関大野球部の出会いと 校友会広島支部の発展

並川 壽男 (昭39学卒)



広島から夜行列車に乗り大坂駅に降りた高校卒業18歳、野球少年の足が震えた当時を思い出します。

54年前の野球部は、関西六大学の中でも強く、小生が入部した時の1年生50人を入れると100人を超える団体でした。

現在のグラウンドではなく一番奥にグラウンドがあり、1年生は10時からグラウンドでトンボ(グラウンド均し)を使用し整備を済ませ、13時からの練習の準備をする毎日でした。

4年間に在籍しましたがレギュラーになれず、しかし、毎日野球ができたことを懐かしく思います。当時の24人とは卒業するまで一緒に頑張り、今でも、毎年何人かが残念ながら先立ちましたが、同期会で楽しんでおります。

勉強をしたという記憶はありませんが、社会人になり広島に帰ってからは、関大の諸先輩の方々にお目にかかり、大学で4年間お世話になったことに大変感謝しております。

さて、校友会広島支部のお手伝いをさせていただき30数年になりますが、いろいろな事を広島支部でもやっています。毎月第3金曜日は「三金会」で、老いも若きも女性も集まり、楽しんでいきます。

2年前はバスツアーで母校訪問をしました。高槻キャンパスには驚きました。岡山・備後・山口・福岡の各支部との交流や、オール九州ゴルフ大会参加等では、関大卒業で大変良かったと思っています。

特に、今は亡き村田先輩・新子先輩・宮川君・杉野君の皆様は、関大の為なら〜とすごい人たちでした。小生も、その人達に大いなる感謝を込め、今後とも頑張っていこうと思います。

(広島支部長・センビ代表取締役)

有名ホールの舞台に立つ 今も母校の隆盛願ひ活動

平岡 昭雄 (昭40学卒)



私は、昭和36年法学部に入學した。このときの喜びと感激は今も脳裏に刻まれている。中学の担任(関大法学部卒)や家庭の影響もあり、2年越しの関大法学部一本の受験であった。広々とした関大名物第一グラウンドを中心に、学舎が囲むように建っている。緑も多い。

この情景を見て、充実した4年間で過ごそうと心に決めた。日本の4大法学と言われるだけあって重厚な教授陣。有名教授の講義はほとんど受講した。ゼミでは人気の明石ゼミに入ることができた。ゼミ旅行では能登地方を2泊3日の予定が、先生が言い出し3泊4日となった。幹事の一人であった私は、宿を探すのに大重であった。懐かしい思い出である。

大学に通う目的は学問の探求であるが、一方、4年間に

多くの人と交わることである。私はクラブ活動にその道を探した。合唱団「葦」に入部。楽しい日々を過ごしたが、音楽の方向性に疑問を持ち、その秋、混声合唱団「ひびき」をI回生が中心となって同好会として立ち上げた。今、「ひびき」は、関西学生混声合唱団をリードしていると聞いている。喜ばしい限りである。

私は、2回生からグリークラブに移り、フェスティバルホールの舞台に立つことができ、若き日の楽しい思い出となっている。また、演奏旅行先の駅前で関西大学学歌を合唱した時は最高であった。卒業式で久井理事長は「君たちは無限の可能性を秘めている。その若さで大いに活躍してほしい。もし、失敗すれば潔く野に下り、捲土重来を期せ」と諭されたことが今でも心に残っている。

社会人になっても関大が忘れられず、グリークラブOB合唱団の運営に参加したり、関大卒の行政書士で構成する大阪府行政書士秀麗会の創設に参画、そして休眠状態であった此花支部を此花在住の仲間と復活させた。

私は今、仕事50%、ボランティア25%、趣味・健康25%

の割合で活動している。仕事は行政書士・NPO法人理事長として活動、ボランティアでは校友会代議員・此花支部長・文化会OB会「葦文会」副会長を拝命し、母校の隆盛と会の発展を願ひ活動している。健康維持の一環として、中山道を歩いている。3年前、大津にある大津事件の現場を見た時、震えが止まらなかった。この地こそ「正義を権力から護れ」、即ち関西大学の建学精神の原点だ。

何時までこの世に生きられるかなと思う歳になったが、生ある限り私を育んでくれた関西大学から心は離れることは無い。

大学改革が怒涛のように押し寄せてくる現在であるが、建学の精神だけはぶれずに踏襲してほしい。何故なら建学の精神こそが私立学校存在意義そのものである。

(行政書士・NPO法人理事長)

1954年(昭和29年)生まれ

なぎなたと共に45年

岡田 美由記 (昭52学卒)
中学生までは小児喘息で身体が弱く、20歳までは生きられないと言われていました。これではいけないと心機一転、



年男・年女 学生時代を語る



大阪府立富田林高校でなぎなた部に入学しました。

教室へ勧誘に來られた、白い稽古着と紺色の袴姿も凛々しい先輩に憧れたのと、大きな声を出して練習すれば、弱い喉も丈夫になるかなと思っただのが理由です。防具を付けて練習するなど思ってもおらず、大変な所に来てしまったなと思いつながら今日に至っています。

高校3年の8月までなぎなたの練習に明け暮れていましたが、運よく関大に合格できました。当時はまだ学園紛争の余波が残っており、窓ガラスが割れ、女子トイレの洗面化粧台は悲惨な有様でした。

商学部約600人の内、女子は30人程度、どこにいても男子ばかりの学生時代でした。新入生の頃、女子高から来た友人は、学食で男子学生に圧倒され、昼食が取れないとこぼしていたものです。

3年生になり、植野郁太先生のゼミで会計学を学びました。普段は温厚な先生でした

が、授業は厳しく「出ていけっ」と怒鳴られた学生も。女性の先輩方と先生のご自宅にお伺いし、書籍で床が落ちるのではないかと心配したのも懐かしい思い出です。

関大ではもちろん勉学にも励みましたが、中心はなぎなたにありました。私が入学した当時は、なぎなた同好会で凱風館や東体育館が練習の拠点でした。夜行列車で合宿や全国大会に行き、防具（重さ8kgとなぎなた（長さ2メートル10センチ）を担いで、駅の乗り換えホームを駆け巡りました。

卒業後もなぎなた部と関わり続け、現在は直心影流薙刀術の稽古に励む日々です。お蔭で身体も丈夫になり、生涯なぎなたと関わり、母校関大のために尽くしたいと思っています。

（体育会なぎなた部元監督

『関大マジック』

野々口 瑞穂（昭52学卒）



青雲の志を胸に関大の門を

叩いてからはや40年。「蜂の巣城事件」で、大分と熊本に調査に來られていた櫻田先生をご紹介して頂いたのが縁で、関大の法学部に進むことになりました。

1年生の頃は、毎日、千里山西の下宿と大学の往復でした。大学では講義が終わると図書館に行っていました。楽しみといえば2時間目の講義後の学食での昼食でした。2年目からは下宿や大学で友人が増え、気分転換と言いつつながら「中国語」の勉強をするようになりました。下宿では4卓も立つほどの盛況ぶり、レートは低かったものの、負けた分を仕送りで払うわけにはいかず、JRでの荷物の積み降ろしの仕事をしました。勉学のほうは、4年間、櫻田先生の憲法の講義を聴講しました。ただ、櫻田先生を前にすると緊張してあまり質問が出来なかったことが、今さらながら悔やまれて仕方ありません。また、クラス担任の原先生には居酒屋で何度かご馳走になりました。試験に對する心構えなど気さくに話していただき、よき思い出となっています。

忘れられない失敗もありました。試験の日、阪急電車がストをするということで、勝手に休講と決めつけ、朝まで中国語？の勉強をしていたのですが、ストが回避されたことを知らず、試験を受けなかったこともありました。4回生の時、高塚に下宿を移り、最後の学生生活を満喫し何とか卒業することができました。卒業後は熊本に帰りましたが、学生時代に知り合った友人とは今なお交流が続いていて人生の貴重な財産になっています。

6年前、友人達と大阪で再会し、30数年振りに母校を訪ね、その変貌振りに唯々驚くばかりでした。宅建と行政書士の仕事を始めた頃、熊本県支部の村上支部長と石原幹事長から支部の運営を託されました。8年間幹事長を務め、その後、古田支部長から「次はお前が支部長をやれ！」といわれ、今日に至っています。最近、「関大」ということばの魔力を感じています。「九州は一つ」を合言葉に、九州各県はもとより、山口千里会の総会までお邪魔させて頂いておられますが、今まで見ず知らずだった方が「関大」出身というだけで、老若男女を問わず一瞬にして親近感が生まれ、さも旧知の間柄のように話をする事ができます。まさに『関大マジック』です。関西で

制御盤配電盤製作・計装、電気工事



共栄電器工業株式会社

代表取締役 柳 楽 信義

本社 〒660-0815
尼崎市杭瀬北新町1丁目16番1号
電話 大阪(6481)8807番(代) FAX(6482)7172
〒177-0033
東京営業所
及工場 東京都練馬区高野台2丁目6番16号
電話 東京(3904)1521番 FAX(3904)3430
ホームページ <http://www.kyoei-d.co.jp>

関西大学・教育後援会・千寿会・一高・一中・幼稚園ご下命店
学・校章型著預(上用)謹製

和 洋 御 菓 子 司

株式会社 昌月堂

〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目13番28号
電話(06)6641-1666(代) (06)6641-6565(代)
FAX(06)6647-6478・(06)7662-6550

代表取締役 山 本 雅 己(S53学1法卒)

厚生大臣賞
日本食品衛生協会賞



は受験したい大学ナンバー1ですが、熊本ではもう少し知名度を上げる必要があるように感じています。

今後も遠くから、母校の発展を祈りつつ、『関大マジック』を大切にしていきます。

〔行政書士、宅地建物取引業〕
熊本県支部長

1966年(昭和41年)生まれ

関大を通じた出会いは
私の貴重な財産です

三和 利恵子

(平2学法・5M法)



「おねえさん暗いですよ!」
という言葉が、関大生初日に私にかけられた最初の言葉でした。

入学式会場から第1学舎へ移動する途中の第1グラウンドの階段で、サークル勧誘をされていた先輩のお声だったかと思っています。

誰も知り合いがない中で緊張しつつ、一人でうつむきながら歩いていた私の姿を見

て、何気なくおっちゃんだったのだと思いますが、「え!? 私って暗いんや?」とショックを受け、「明るくしなくっちゃ!」と思った私は、気を取り直し、すぐ前を歩いていた女子に声をかけ、早速友達になりました。

その後、学部から大学院まで続くキャンパスライフでは、お世話になった先生方はもちろん、講義やゼミで一緒になったり、所属していた千里山法律学会でいろんな討論会に向けて一緒に頑張ったりと、先輩も後輩も含めて、本当にたくさんの皆さんに出会うことができました。

皆さんと一緒に過ごした時間が、人見知りで引っ込み思案な私を少しずつ成長させてくれたのだと思います。

そして、関大生との新たな出会いは、就職後も続きました。私が入庁した大阪府庁には、大阪府庁秀麗会という校友会の職域支部があって、1000人を超える先輩方がいらっしやいました。毎年開催される総会では、締めくくりに全員で円陣を組んで追遥歌を歌うという恒例行事があり、毎回素晴らしい一体感に感動しています。

職場にたくさん先輩がい

心強く感じています。

気付けば、4回目の年女となった私ですが、いつも明るさを忘れずに、関大を通じたご縁大切に、今後も広げていきたいと思っています。どうぞ、末永くよろしくお願い申し上げます。

(大阪府庁職員)

思い出かけめぐり・あい
集う千里山キャンパス

山中 直子(平元学文)



センターの女性(平成25年度尼崎支部総会で)

千里山キャンパスに、私が関大生として足を踏み入れたのは、当時、最新の機能を備えた新しい図書館がオープンした1985年のこと。春、桜が舞う正門をくぐり抜けた先に見えた図書館の大きさに圧倒されたのはもちろん、キャンパス内の学舎を賑やかに

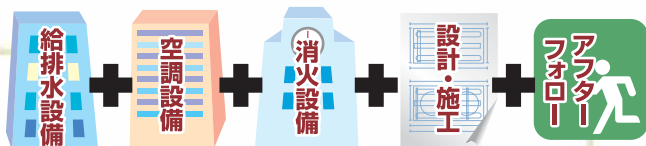
行きかう学生の数の多さに目がくらみました。

高校とは打って変わった雰囲気、(総合大学って全くユニバースね)などと、親しくなった友人と言葉を交わしたことが思い出されます。

最近では、スプリングフェスティバルや校友会等の行事でキャンパスを訪れる際、ちゃっかり裏手から入ってエスカレーター利用をしておりますが、学生時代は関大前の駅から、線路沿いのスパーマーケット前を通り、喫茶店や本屋が並ぶ、関大前おおぞら大通り(勝手に名づけておりました!)を、おしゃべりに興じながら歩いたものです。

しかしながら、この坂道を恨めしく思った時もありました。2回生の時の教養課程において選択した「ダンス」の科目。ジャズ風の音楽に合わせて、振り付けを覚え、集団で踊るパフォーマンスを完成させるといった斬新な授業でしたが、月曜日の1限目の授業で、しかも、遅刻した場合、みんなの前でダンスを踊らなければならないというペナルティがあったので、私は毎週、この坂道を入波を縫うように駆け上り、授業があるキャンパス内の体育館まで全力疾走しておりました。広いキ

快適で安全な空間創りをサポートする会社です。



株式会社 大阪城口研究所

〒530-0017 大阪市北区角田町2-15
TEL (06) 6372-7151

京都支店 神戸支店



年男・年女 学生時代を語る

ヤンパスに憧れて入学した関大でしたが、この時ばかりはキャンパスが小さかったらよいのに...と嘆きました。

卒業してから四半世紀。久しく遠ざかっていた千里山キャンパスでしたが、地元尼崎の知人に誘われ、数年前からスプリングフェスティバルの際の校友会のブース出展に携わることとなり、毎年1回は必ず足を運ぶようになりました。体育館、総合学生会館など潇洒な建物が増えた千里山キャンパスの中でも、やはり存在感がある総合図書館前で水餃子や尼崎名物を販売?しながら「老・壮・青相集う」が合言葉の校友会尼崎支部のメンバーと学生時代にタイムスリップしています。

(西宮市役所職員)

1978年(昭和53年)生まれ

留学等で7年の学生生活
多くの出会いが財産に

谷 峰範

(平13学法・16学総情
皆さん、初めまして。平成

16年総合情報学部総合情報学
科卒業の谷峰範と申します。
私は、平成9年4月に関西大
学法学部法律学科に入学し、
11年には夏季語学研修でオ



前列左から2人目

ストラリアのアデレード大学
に短期語学留学をしました。

そして、平成13年に法学部
を卒業後、同年4月から総合
情報学部編入し、同学部
在籍中の14年8月から15年5
月まで、アメリカのウェブス
ター大学へ交換留学生として
渡米しました。帰国後、16年
に同学部を卒業し、今年で卒
業して10年が経とうとしてい
ます。

現在、私は家業である運送
業に従事していますが、事業
を営む上で、7年間の学生生
活で経験し、得た知識が今に
なっただけがえのないものであ
ったことを強く実感していま
す。

学生時代には、本当にたく
さんの友人と出会うことがで
きました。法学部、総合情報
学部で勉学を共にした仲間や、

また、オーストラリア留学時
に現地で世話役をしてくれた
友人は、現在日本に住んでい
て、今でも年に数度は近況報
告を理由に飲み交わす仲です。
また、アメリカ留学時代の現
地友人は、結婚後に夫婦で日
本を訪ねてくれましたし、平
成24年の秋季には、別の現地
友人の結婚式に参加するため
に約10年ぶりに渡米しました。
学生時代は、スポンジのよう
に様々なことを吸収し、見聞
を広めることのできる期間で
す。そのような期間に、国内
外を「視る」ことができたのは
非常に有益でした。

現在、私は、さまざまな交
流会に出席しますが、名刺を
交換させていただく際に、高
い確率で「関大卒」の事業者
の方にお会いします。この巡
り合わせは、豊富な人脈を持
つ関西大学の大きな魅力だと
言えるでしょう。今は、その
ような母校に貢献すべく、校
友会所属支部である東淀川支
部で、幹事を務めさせていた
だいております。

(日隆運輸取締役)

教員になる一心で入学
先輩の指導で今の私が

林 智彦 (平13学文
1997年4月、私は将来



の夢であった『学校教員』にな
るために関西大学に入学した。
周囲からは「貴様が教員など
との声もあった。しかし、私
は日本及び地球社会を背負っ
て立つ中高生を育成したい。
その一心で文学部教育学科の
門をくぐった。

私の目指す教員資格は、
「中学社会科、高等学校地理
歴史、公民」の3つ。必修科
目とともに教職科目も選択す
ると、卒業に要する単位を大
幅に超過する。文学部だけで
なく、法学部や経済学部での
他学部受講や、二部の講義も
受講した。3年生の火曜日は、
1限から3限と二部の5
限・6限と、一日に5コマ受
講した。

苦しくても3つの教員免許
を取得し、母校中高から非常
勤講師として委嘱された。念
願の母校での教員生活。しか
し、仕事を通じて社会人とし
ての自覚の無さを痛感した。
学生時代から何をやって中
途半端。挫折の繰り返しだった
私に、ご指導ご鞭撻してい

いただいた人生の先輩は、いつ
も関西大学の先輩でした。私
という人物を、厳しくも温か
く叱咤激励していただいたか
らこそ、私は現職があります。
人生、常に人との繋がりが。
人とのコミュニケーションが大
切であると痛感した私は、校
友会・関大・高同窓会など各
組織において役員をさせてい
ただいております。

話は変わりますが、文学部
の授業で強烈な印象だったの
が、西洋美術史の授業でした。
大変申し訳ないのですが、教
壇でお話しされている言葉が
よく聞き取れず、フランス語
だけが聞き取れ、ほとんどフ
ランス語の授業だったと記憶
しています。教育学科小川正
教授の授業も個性的で、配布
されたプリントは、コピーのコ
ピーのコピーのコピー...。も
はや文字が溶けて消えそうなプ
リントでした。しかし、現場
主義を第一に考える小川先生
の授業にはとても感銘を受け、
3年生では小川ゼミに入りま
した。小川ゼミであったから
こそ、私は教員になっても、
授業が行われている現場を大
切にしております。

(帝塚山中学校・高等学校教諭)

帰省の学生らも参加し過去最多の34人 9月から関大留学生・交換生も招待

台湾OB會（李銘坤会長）第4回例会は、8月23日、台北市内の北平逸仙楼で開かれた。

今回は、通常の台湾OBメンバー以外に、母校から国際部の竹中敏治国際教育グループ長ら一行3人と、母校の国際インタースhipで台湾THKへ研修に来た村田さんと吉田さんも出席、また、夏休みに帰国した在学生と9月から母校へ行く留学生、交換生も招待して合計34



人、これまでの新記録の参加者数となった。

特に、在学生と新入生が事前に台湾で知り合い、いろいろな意見を交換し、併せて国際部の事務職員の方々も参加していただいたので、新入生にとっては、これからの留学中でのケアなど、少しは安心することができ、みんな喜んでいた。

交歓の時間は非常に早く短く感じ、やむを得ずの状態では1人ほどが場所を替えて二次会に中締めで学歌と逍遙歌を合唱し、次回の例会での再会を約束して散会となった。（李銘坤）

龍谷大、岐阜大の台湾OBもゲスト参加

台湾OB會の第5回例会が、10月26日に台北市内の日本食レストラン「欣葉」で開催された。

出席者は台湾留学生OB、日本人OB併せて24人。今回は2人の初参加があったが、更に龍谷大学、岐阜大学のOBの方2人をゲストとして招待。龍谷大学においては台湾にまだ校友会がなく、わが台湾OB会を参考



にして新たに立ち上げたいということでの参加だった。

会の冒頭、李会長から、先般、国際部の招きにより母校で行った教育セミナーでの講演の模様、並びに大阪滞在中、楠見学長、寺内校友会会長をはじめとする大学関係者から歓待を受けた旨の報告があり、出席者一同、母校の台湾OB会に対するご好意に改めて感謝した。

食事の後は、有志14人がカラオケ目当てのスナックに繰り出し、いつものとおりの歌自慢、のど自慢。心許せる校友との和気藹々のお酒、今回も夜が更けるのも忘れてしまった。二次会の締めで学歌、逍遙歌を唱和するのが恒例ですが、今回は他の客もあり遠慮、残念ながら次回に持ち越しとなった。（大上進）

六代桂文枝襲名披露公演 in ホーチミンを後援

六代桂文枝襲名披露公演は、11月7日にホテル日航サイゴンオリガミホールで開催され、公演内容は、桂三語、桂三步（関大OB）、月亭八方、中入り後、桂一門の口上、ザ・ぼんち、桂文枝の順で、桂きん枝師匠の司会進行にて行われた。

海外での襲名披露公演としては、パリに次いでホーチミンは2回目の公演となる。サイゴン千里会（狩野浩二会長）の後援も大きく評価され、席も中央の3列目、4列目で確保いただき、間近で落語と漫才を満喫。「やっぱり、落語も漫才も関西がええなあ〜！江戸とは乗りとリズムが違うなあ〜！」と、サイゴン千里会一同、芸を堪能させていただいた。また、会場には関西大学から寄贈された垂れ幕も飾られていた。



KIWA Japan CNC Machining Center
代表取締役 紀和 隆
会長

<http://www.kiwa-mc.co.jp>

株式会社 紀和マシナリー

〒518-0752 三重県名張市蔵持町原出522-51
TEL 0595(64)4758(代) FAX0595(64)7529
北関東 TEL048(589)1112:大阪 TEL06(6744)0321

真空熱処理 イオン窒化処理 およびワイヤー放電加工

JSA JAB HATTA KOGYO 堺技業

QMS/EMS ISO 9001:2000 ISO 14001:2004 JSAQ1927/SAE1400 QMS/EMS Accredited R001,RE005

八田工業株式会社
取締役会長 隅谷 哲三 (昭39学工金卒)
本社 〒599-8265 堺市中区八田西町2丁18番40号
TEL(072)277-7227 FAX(072)277-8960

公演の終了後には、サイゴン千里会のメンバーは会場に残り、垂れ幕を背景に桂文枝師匠を囲んで写真撮影をさせていただいた。また、公演のポスターには後援にわが「サイゴン千里会」もしっかりと記載されていた。

終了後、時間の許す会員だけで居酒屋にて歓談、公演の余韻そのままに、文枝師匠や他の芸人さんについて時間を忘れて語り合い楽しい一日を終えた。大先輩の桂文枝師匠の偉業に敬服すると共に感謝！

なお、桂文枝師匠は来年（2014年）2月に『新婚さんいらっしゃい in ホーチミン』の撮影で再度、来越される予定です。

（狩野浩一）

k-karino@owell.co.jp

六代桂文枝襲名披露公演 in バンコクに参加

11月のホーチミンでの開催に続いて、六代桂文枝襲名披露公演 in バンコクが、12月5日にインペリアルクイーンズパークで行われ、**泰国千里会**（中村良三会長）にも文枝師匠よりお声掛けをいただき、メンバー一同で声援に駆けつけた。

文枝師匠は、バンコクで風邪を引かれたのか、若干声がかすれていたが、さすが芸は超一流、大変おもしろく感動した。

公演終了後には、楽屋を訪問



させていただき、関西大学学章の入った垂れ幕をバックに私たちと記念撮影をしていただいた。また、泰国千里会宛てに直筆サインまで戴いた。

（安楽成司）

anaku@sssc.th.com

関西7大学ゴルフ対抗戦 打倒関学目指すも3位に

恒例となっている関西7大学ゴルフ対抗戦（年2回開催）。2回目となる今回は、11月24日にアユタヤゴルフクラブで開催された。

泰国千里会は、「打倒関学」を目指して挑んだが、結果は第3位、Aクラスは確保した。嬉しいことに、今回は初参加者が2人（大熊君、三輪さん、ともに30歳という若者。大変活気あるチームとなった。

今回は優勝は関学で4連覇となり、「打倒関学」を他の6大



学とともに誓いあった。今回は、2014年5月25日の予定です。

写真は、左から金銅、角田、ブンチャイ、秦、三輪、大熊、安楽、中村、荒柴。（安楽成司）

香港千里会との積極的交流を決議

広東関大会（是澤秀樹会長）の第4回会合が、10月19日に佛山市順徳区で開催された。

順徳は、広州市の南西約40kmに位置する緑深く、芳醇な食材が溢れる美しい街である。順徳料理は広東料理の一つとして有名であり、周富徳さんの祖先もこの出身だそうである。また、ブルースリー（李小龍）の祖籍（元籍地）も順徳区均安鎮で、そこにはブルースリー故居や記念館もある。そのような歴史に薫る地で働いておられる櫻田誠さんのご指名店である日本料理「江戸屋」が今回の会場に選ばれた。

「江戸屋」が今回の会場に選ばれた。



長谷川朋行さんは香港からフエリーで2時間、是澤会長、前博幸さん、東口和文の3人は広州市内から陸路を1時間かけて集合した。

支部旗掲揚ののち、各会員の近況を報告。有益な情報交換が行われた。また、今後の活動方針として、香港千里会との積極的な交流を図ることが満場一致で採決された。その方策として、次回（12月）の開催地を香港に近い深址で開催することが検討課題となった。また、広州での関関同立懇親会の開催も検討事項として進めることとなった。

このような活発な議論が、長谷川さんの香港行きフェリー出航直前まで4時間続いた。

日常の会議とは違い、あつと言の楽しい4時間であったことは言うまでもなく、次回が楽しみです。（東口和文）

（東口和文 higashiguchi.kazufumi@takenaka.cn）

ビルメンテナンス業界初のISO-9001, ISO-14001, OHSAS-18001 三規格認証取得企業として、「作業品質＆マナー」「環境」「安全」の向上を通じ、オーナー様・ユーザー様からの信頼に応えます。

株式会社 大阪ビルサービス

〒540-0012 大阪市中央区谷町二丁目4-5 Tel 06(6941)3306 E-Mail info@obsf.co.jp



ISO-9001



ISO-14001



OHSAS-18001



北から 南から 《各地支部だより》

【お断り】 本号では「北から南から」欄への投稿が多く、掲載可能ページを大幅に超過したため、やむを得ず、原則として①同一組織で2本投稿、②行事が11月下旬以降開催、③総会以外の催し等は、次号(3月号)掲載とさせていただきます。何とぞ、「ご了承くださいませ」よろしくお願いします。

若い2人の参加が会を盛り上げ

県外校友の活動を知るよい機会に

大分千里会 (徳重忠男会長) の第62回総会と懇親会が11月16日、大分オアシスタワーホテルで開かれた。

総会では、徳重会長 (昭38法) の挨拶があり、行事計画では、新年会、スプリングフェスティバル参加旅行、関立近大によるゴルフ大会等の予定が発表された。



総会の後、記念撮影を行い、懇親会に移った。来賓の校友会本部及び福岡、熊本、佐賀の各支部の方からお話をいただき、母校の現況、県外校友の活動状況を知る良い機会となった。

今回は、今回も県内各地から参加があり、昭和38年から平成25年までの幅広い世代で親睦を深めた。中でも七蔵司明希 (平17経)、藤井穰 (平25文) の若いお二人の参加が会を盛りあげた。

事務局 竹村浩太郎・平2法 (徳重忠男) 0977-27-8700

寮歌が老化を駆逐する 青春寮歌祭に連続参加

11月23日、佐賀千里会 (山口正文会長) は、第21回佐賀県青春寮歌祭に参加した。今年で6



回連続しての参加となる。

今回は、旧制高校を含め29校が参加。当会は、少人数ながら、年代もバランスがとれ、女性を交えた舞台であり、徐々に存在感も増してきている。

持ち時間は八分であり、この中で学歌、逍遙歌、大学、校友会の紹介を行った。

今年は、特に、校友会本部から田中副会長が駆けつけて下さった。副会長には、逍遙歌の口上から、指揮までお願いした上に、締めめのエールまで引き受けてもらい、例年以上に盛り上がった。

開会式の前に、旧制高校のバシカラ風のマント、学生服をまとった86歳の高齢の方がおられた。この人に付き添って大阪から来られた方は、偶然にも関大の卒業生であることが判明。この58年卒増田氏にも、飛び入りで参加してもらうことができた。

佐賀千里会の主要イベントの一つとして、今後も継続参加を

し、母校のピアーに協力したい。(幹事長 松永久光 (松永久光) 0952-53-2190)

支部設立90周年記念事業 学生支援募金を終えて

福岡千里会 (白木成光会長) では、平成24年6月、支部設立90周年を迎えるに当たり、記念事業として「東日本大震災被災学生支援募金」に一年有余取り組み、この程終了。

主旨は、被災学生の教科書代の一部にでもなればとの思いから、九州地区支部連合会にも協力を依頼し、これに呼応した広島、山口、九州内各支部の協賛を得て推進することができた。

募金方法は、「被災日3・11のロゴ入りTシャツ」を作成して販売した利益金と、校友有志からの募金の二本立てとした。

募金は、24年6月、熊本で開催した九州、山口、広島支部ゴルフ大会で、広島、熊本、福岡、北九州支部からの賛金6万1千円の寄付に始まり、8月の福岡総会時に、福岡ソフトバンクホークスマーケティング顧問である角田雅司氏 (昭52商) 提供による、ホークス選手サイン入りグッズ等の販売で得た利益金9万5千円。以降、各支部総会でのTシャツ販売益金16万9千円や福岡、北九州、広島、佐

賀各支部総会出席校友有志からの募金23万7千円など合計59万7,516円の成果だった。

この程、募金額を大学へ送金して記念事業を終了した。

(九支連会長 花田正利 (安藤造園土木・白木成光) 092-841-4141)

備後で落語を直に聞く 次回75周年は尾道市で

備後支部 (濱田宏志支部長) 25年度総会が11月16日、福山市の福山ニューキャッスルホテルで開かれた。

渡邊校友会副会長はじめ3人の来賓を迎え、初参加13人を含む総勢61人の出席者は過去最多に並ぶ記録で、遠くは大崎上島、竹原、神石高原町、岡山県里庄町などから泊りがけで出席した校友もいたほどだった。

第1部総会では、濱田支部長が「74年目の今年は、大崎上島・竹原市で地区懇親会を開催するなど校友の発掘に力を入れてきた。来年は府中市で地区懇親会を計画する。高齢になると仲間が徐々に減っていくからこそ、この総会に出席して若い後輩たちから元気を頂いてほしいし、若い校友たちは新たな先輩や後輩と輪を作って活躍の場を拡げてほしい」と挨拶。その後、総会議事に入り、新幹事の渡橋博氏 (53工) 紹介など全ての議



案が無事承認された。

第2部は、関大の落語大学OBの若手、千里家芸夢（平20文）さんが「遺言」を披露。日頃は馴染みのない落語を直で聞き、なんとも不思議な時間が漂っていたが、最後は笑いで感激だった。

第3部懇親会は、畑事務局長代行の乾杯で始まり、野上岡山支部幹事の挨拶や初参加13人の自己紹介、校友同士の積もり話にも花が咲き、あつという間の楽しい時間だった。三谷副支部長（43工）が閉会の挨拶で「来年は尾道の総会でまた会いましょう」と締めくくった。

今から75年前に、備後支部が創設された場所が尾道市であることから、来年は尾道市民も巻き込んだ企画と共に、75周年記念総会を開催する予定。

（副代表幹事 加納久徳

（福山包装・畦崎雅則）084

9—43—1741

横須賀市の「猿島」散策 東京湾唯一の自然島

神奈川支部（重延義樹支部長）では、11月3日に4組のご夫婦を含む総勢30人で横須賀市にある「猿島」散策を実施した。当日は曇天ではあったが風もなく穏やかな散策日和に恵まれ、晩秋にも拘わらず散策中は汗ばむ程の陽気となった。

猿島は、東京湾に浮かぶ唯一の自然島で、日蓮上人が船で嵐に遭った時に、白猿がへさきに現れてこの島に導いたことから「猿島」と名付けられたと伝えられている。明治以来、陸海軍の要塞として利用されたため、砲台・兵舎・弾薬庫・台場跡等が残されており、ガイドさんから詳しい説明を聞きながら島内を一周した。

昼食会場「魚籃亭」では、東



京支部小林寿子先輩から、16日の首都圏女子部懇親会のお誘いがあり、続いて各同好会世話人からの熱のこもった説明に、宴も益々盛り上がった。

相撲部OB大谷茂樹校友の指揮の下、全員で道遙歌を歌い、2月に開催される支部総会での再会を約し散会した。

（藤原ひで子・48法
ダイケイ気付）050—1063—9660

若手校友情報交換会開く 消費税につき理解深める

東京支部（堺精一支部長）では、11月8日に東京丸の内の関西大学東京センターで第3回若手校友情報交換会を開催した。

今回は13人の校友が集い、まず初めに初参加の校友から自己紹介を行い、その他の校友は近況を報告した。それぞれの校友がお互いのことを知ることによって和やかな雰囲気となった。また、関西大学と共同でハローキティのクリアファイルを作成した校友から、大学正門とキティをあしらったデザインのクリアファイルが参加者にプレゼントされた。

その後は、「意外に知らない消費税の基礎知識」と題して情報交換を行った。消費税が引き上げられる背景となった日本の財政事情や社会保障の問題、消費



税の仕組みや納税方法、今回の引き上げに伴う経過措置や税率引き上げ時に留意すべきコンプライアンスの問題等について学び、消費税についての正確な理解を深めることができた。

情報交換会の後は、ビールとワインで和やかな懇談の場を持った。（常任監事 村田樹二）（村田樹一）090—4712—7137

過去最高の75人が参集 新会長には松村公夫氏

岐阜千里会（中村正会長）は、11月17日に岐阜グラウンドホテルで25年度総会を開催した。来賓として、本部の渡邊副会長、愛知支部の杉本次期支部長ら4人を迎え、過去最高となる校友75人が参集して、盛大に行われた。

総会では、事業報告・決算報告が承認された後、役員改選案

血糖299が2カ月で94に！ヘモグロビンA1Cも11.5が6.9に！

糖尿病に燕子掌

「お薬、食事、運動など今まで何を試しても下がらなかったA1C値...。今回、やっと下げるモノが見つかりました！」と、多くの方に喜び戴いている特許新成分です。

▼この漢方燕子掌の詳細資料・改善データを無料で送ります。

特許番号第2535674号
0120(090)358
ヘルスケア研究所

資料無料送付

180粒 18,900円(税込)
糖尿110番 検索

良縁お世話致します

婚活(結婚活動)は、早ければ早いほど有利です！
関大生割引あり 一度お電話ください。

ブライダル ナカノ TEL 06-6702-8624
ホームページでも詳しく紹介しています。
ブライダルナカノ 検索

●関西大学卒業生(商87)中野友美子
経済産業大臣認定個人情報保護団体
結婚相談業サポート協会会員

Bridal NAKANO



が示され、3期6年間に亘って会の発展に尽力された中村正会長（49商）の相談役就任と、松村公夫新会長（50工）の就任が満場一致で了承された。

また、来賓挨拶で、渡邊副会長から目覚ましい躍進を遂げている母校関大の様子や学生人気度ランキングの高さなどの近況を拝聴し、参加校友も大いに鼓舞された。

懇親会は、福村顧問による乾杯で始まり、年代を超えた先輩後輩の和気あいあいとした交流や、OB諸兄よりたくさんさんの賞品提供があったビンゴゲームで大いに盛り上がった。

（前畑忠憲・55学経）
（ハビックス・宮地博）058
296-3911

森田支部長と原幹事長 永年の貢献感謝し花束

愛知支部（森田敏二三支部長は、11月1日に第101回

総会を名古屋観光ホテルで開催。本部の寺内会長はじめ近隣7支部、京都支部、関西学院大学名古屋支部同窓会から来賓出席を賜り、総数87人の参加で始まった。

第1部総会は、学歌斉唱後、岩瀬彌三郎前支部長の「冥福を祈り、黙祷を捧げた。森田支部長と寺内校友会長に挨拶をいただき、議事では事業報告・会計報告などが満場一致で承認された。また、永年にわたり愛知支部の発展に貢献された森田支部長と原幹事長に花束が贈呈された。

第2部懇親会は、東郷事務局長の乾杯の音頭で開宴、初参加者の自己紹介が行われた。テーマ「ブル対抗クイズやソプラノ歌手久保田陽子さんの歌が披露され、会場は和やかな雰囲気となり、お楽しみ抽選会は、木曽路の食事券、高級ウイスキー、有名店の



洋菓子等総額15万円の景品で参加者全員が一喜一憂した。

最後に逍遙歌を合唱、原幹事長の中締め音頭・閉会の辞で幕を閉じた。全員に関大グッズ、洋菓子ゴーフレットが配布され、来年も元気を顔を見せ合うことを約して散会した。

その後、ホテル1階の「ル・シュッド」で二次会が始まり20余人が参加した。

（幹事長 原勝也）
（知多工業・森田敏二三）05
62-33-5822

新試行「関大カフェ」 30人が落語も楽しむ

和歌山支部（田中昭彦支部長）では、11月2日に新しい試みとして「関大カフェ」と銘打ち、支部員および同窓生やその家族に気軽に参加してもらえるよう、赤井幹事長の経営する和歌山市内元寺町のTake a cafeで、支部幹事で落語大学小嶋義之先輩の協力を得て、「落語を楽しむながら、デザート・カフェを頂く」というイベントを開催した。

初めての試みで、参加者数すら予想もできず、大変な苦勞はしたが、入れ替わり立ち替わり30人の参加を得ることができ、お楽しみいただくことができた。今回の教訓を生かし、来年度も新たな手法を考え、細く長く



継続していききたいと思っている。

（副支部長 野井大史）
（長谷川冷機・赤井雅哉）07
3-436-2151

手作り総会に40人参加 ビール片手にBBQを

淡路支部（佐藤幸平支部長）では、9月8日に淡路市佐野の海に面した倉庫を会場に、手作りの第5回総会を開催した。

総会は、来賓として、校友会本部・徳島支部・明石関大クラブ・神戸支部の参加をいただき、校友とその家族を含めて40人の出席で開かれた。

議事は、本年度の新事業計画として「社会貢献事業」と「機関紙の発行」の2点について承認された。

総会後の懇親会は、ささえの壺焼き・ローストビーフなど淡路島のちよっとリッチな食材のオードブル。外では風の大坂湾を眺めながら、ビール片手にバ

お母さまへ

**主婦がコツコツと手造りで
ご良家のご縁結びをしています。**

高槻の隣り町 島本町 TEL.075-961-7405

吉川 味与子
(関西大学卒業生の妻)

「くらしと水」の接点を支えています

暮らしになくてはならない水——
タブチは、安全で快適な
給水用具の創造で
人々の暮らしを支えています

ホームページは [タブチ](#) [検索](#)

給水用具の設計・開発・製造 〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号
株式会社 タブチ TEL 06-6708-0150(代) FAX 06-6708-0210

若い女性など参加増える
目玉は応援団の演舞演奏
箕面支部（中井馨支部長）の

渡邊校友会副会長からは、手作り感満載の総会に特別賛辞を頂戴し、最後、一同、万歳三唱 笑門来福！再見！
（幹事 加藤桃子、西濱益代）
（音田誠二）0799-62-0055



「ベキュー。ここでも淡路ビーフに淡路たまねぎと御食国（みつくに）の島の食材を堪能。絶景、絶品」
食を堪能しながらの談笑を一層盛り上げてくれたのは、懇親会のメインイベント！関大ダンディーズ&お姫の楽しいバンド演奏と、校友による三波春夫『俵屋玄蕃』の熱演、これには会場大喝采。
この雰囲気は伝え聞いて、今年も若い女性など、新規の会員



25年度総会が、11月3日、大江戸温泉が経営を引き継いだ箕面観光ホテルで、寺内校友会長をはじめとするご来賓を含めて100人の参加者を得て盛大に開催された。

内部が大幅に改修され、今までは想像もできないほどの利用客でこった返す中、要所に案内人を配置するなどの対策を講じて、事故なく開催することができた。

箕面支部総会の目玉は、何と

「じゃぐりま専科」登場 ひらかたパーク内で総会

（広報部長 太田克己）
（日産チェリー箕面販売）072-722-5581

言っても応援団の演舞・演奏だが、学園祭の最中にもかかわらず、多数の団員が応援に駆け付けてくれた。ホテル側から「苦情が来たら大太鼓は遠慮願うかも知れない」と予告を受けていたが、苦情もなく、例年通り参加者は、団長の指揮のもと声張り上げて応援歌などを歌うことができた。

12時から総会が始まり、そのあとはいつものように肅々と進められるはずであったが、冒頭の学歌斉唱の時には、なんと準備していたはずのCDが流れず、地声で歌うハプニングがあった。13時からの懇親会では初めて現役学生の大道芸人「じゃぐりま専科」を招いて、大いに盛り上がった。懇親会の後半には恒例の大福引抽選会が行われ、豪華家電製品や高級ワイン、ウイスキーなどが当たり、あつという間に3時間が過ぎた。
総会終了のあとは、各自でひ



らパー内のアトラクションや乗り物などで楽しんで帰った。

（幹事長 永盛啓司）
（阿部進）072-847-1111

クラブ活動の強化推進 講演で防災意識新たに

富田林支部（杉多弘至支部長）では、9月29日、市民会館

で25年度総会を開催した。本部の渡邊副会長及び近隣友好支部で計14人の来賓のご出席をいただき、会員39人が参加、盛大な総会となった。初めて参加の方も数人おり、平成卒業の会員も6人が参加した。

総会では、杉多支部長が「老・壮・青の参加で、母校への愛着を。支部の活動としてはゴルフ部及び歴史散歩の会の活動を引き続き行っていくこと、また若い人の参加があった」と挨拶。

続く記念講演では、河南町の



浄土真宗本願寺派観念寺住職宮本直樹氏が、紙芝居による講演を行った。紙芝居は宮本住職自作のものであり、「三尺三寸の箸」「稲むらの火」「大阪に津波が来た日」の3本をしていた。地震に対する心構えを新たにしたいものである。

懇親会では、渡邊副会長の挨拶及び近隣支部からの活動状況や課題についての報告が行われ、その後「ミュージックボックス・による」によるコンサートがあり、北村益美さん・廣瀬淑子さん2人の素晴らしい演奏と歌声に聞き入った。

抽選会では、校友の北野登巳郎氏（平1社）からは豆菓子、森貞夫氏（平3商）からは和菓子を提供していただき、熱気に溢れたものとなった。
（野島努）0721-23-3190
（幹事長 秦純二）

旭堂南北師匠が講談 懇親会の盛り上げも

豊中支部（上村学支部長の25年度総会が、9月28日に千里阪急ホテルで開催された。校友会から寺内会長はじめ、近隣支部の支部長、役員を来賓に迎え、同伴者を含めての参加となつた。

第1部の総会は、支部長の挨拶に続き議事に入り、24年度の事業報告・決算報告及び25年度の事業計画が異議なく承認された。

続く役員改選では、上村支部長は留任、副支部長は片岡氏が退任し、新しく今年体育OB・OG会の会長になった女川隆氏が選任され、他は全員留任。

第2部のアトラクションは、支部では2回目の出演となる旭堂南北師匠の講談、「山崎合戦」のうち「天王山」、これが大変好評であった。来年も出演してい



ただき山崎合戦の結末を聞きたいとの声もあった。

第3部の懇親会では、寺内校友会長による母校及び校友会の現況報告と挨拶があり、春の叙勲で旭日大綬章を受章された中野寛成氏に記念品を贈呈して、懇親に入った。

懇親会を盛り上げてくれたのは旭堂南北師匠のバナナの叩き売り。絶妙な口上でバナナを次々と売っていき、参加者も拍手喝采。今年は平成卒業の参加者が6人であったが、若い世代の出席者確保に苦心しており、今後はもっと多くの若い校友が参加するよう支部長から要請があった。

毎年好評の福引は、従来の花から今年は果物に変更、高級メロンからリングまで出席者全員に配られた。

なお、26年の30回記念総会は、9月27日（土）、千里阪急ホテルで開催することが決まった。沢山の支部校友が参加される事を期待する。（幹事長 横島正秀（横島正秀 06-6331-2275）

社会貢献事業今後も継続 再選の清水支部長が挨拶

大東支部（清水正義支部長25年度総会が、10月25日に大東市民会館で、東坂浩一大東市長、田中義信校友会組織部長

支部の地域連携事業報告

何とか頑張って よかった 「関大ちゃんこ鍋」を出店

北九州支部（坂口勝利支部長）では、社会連携事業として11月15日に駅前で開催されたイルミネーション点灯イベントに参加、関大のPRと関大ちゃんこの販売を行った。

本番に先立ち、9日には八幡にある尾倉市民センターで調理実習を行った。講師は関大相撲部OBの増本光彦（平11社）。

15日の本番当日、具財の買出しでは、平日のため若手は仕事を休めないで、今井副支部長、西原幹事長の先輩2人に買出しを頼む。

午後2時、尾倉市民センターに具材の下準備で集合したのは5人だけ。会場入りの予



定時間は午後4時だが、大幅に遅れそうだった。

会場入りしたのは午後5時半。販売開始時刻まで30分しかない。午後6時、点灯式イベントが開始。既に会場は、多くの人で大混雑。「ちゃんこは出来ているか?」、「いや、まだ、あと10分かかります」の声。ここで時間稼ぎも兼ねて関大のPRを開始。中学生、高校生のみならず、受験生をもつていそうな親御さんにも、大声で「関西大学を受験してください!」。用意していた関大総合案内等のパンフレットが瞬く間に捌ける。

ちゃんこの方はイベント開始から少し遅れたが、ついに販売開始。どんどん売れていく。先輩たちが販売テントに立ち寄ってくれたが、相手も出来ないほどの忙しき。楽しそうなステイジイベントに目を向ける暇もない。長時間並んでいるお客さんに怒られながらも、予定の150食をなんとか完売。会場に来ていた人、特に若い女性から「ここが一番並んでいた」「おいしかったので、お

かわりください!」などの声に、思わずにんまり。午後8時半過ぎから片付け、9時半に完全撤収した。

今回のちゃんこ鍋は、少人数では作るのが大変なので、次からはもっと簡単にできる社会連携活動を考えようかな。それと、平日は若手が仕事を休みづらいため、次は土日祝で計画した方がベターかも。とても疲れたけど楽しかった。えっ、売上集計が148食? 2杯分誰かにサービスしたな!（神野雅文 平8経

西宮市民祭りに出店 学生と支部幹事が参加

台風27号、28号が西日本に近づき、前日まで大雨が降り、開催が心配された第38回西宮市民祭りが、10月26日に2年ぶりに開催された。

西宮支部（中川経夫支部長）では、毎年学生コーナに出店、市民祭りに参加しており、今年も学生4人と支部長をはじめとする支部幹事が一緒になって、輪投げ・ヨーヨー・キャラクターポップコーンのコーナーを設け「関西大学」をPRした。

多くの子供たちが、目当て

はじめ近隣支部役員の方々に来賓を迎えて、開催された。

第1部総会は、東村幹事長の司会で始まり、物故者黙禱・学歌斉唱の後、議事に入り、事業報告・会計監査報告がされ役員選任では全員の役員が留任をした。

再選された清水支部長から10月3日に開催された南海トラフ大地震をテーマとした社会安全学部河田恵昭教授による「防災・減災基調講演会・パネルディスカッション」（主催〓大東商工会議所、協賛〓関西大学校友会大東支部）のような社会に貢献する事業を今後も継続したい旨の挨拶があった。

第2部懇親会は、田中校友会組織部長が来賓を代表して、母校と校友会の近況等について熱意のこもった報告があった。生田圭一顧問による乾杯の後、ゲストの校友落語家林家染太さんの軽妙なトークと小話で会場が大いに和んだ。



校友の輪が広がる中、逍遙歌を合唱し、お開きとなった。

（副支部長 小川哲男）
（小川不動産鑑定事務所・小川哲男〓06―6448―2287）

総会・懇親会に校友集う 温かい交流で絆を深める

交野支部（安原敏夫支部長）は11月17日、交野市立保健福祉総合センターで25年度校友の集いを開催した。

来賓として本部から北嶋副会長はじめ、近隣支部から西田門真支部長、堤下枚方副支部長、伊藤守口副支部長、武本四條副支部長、上田寝屋川支部幹事長らを迎えた。

第1部総会は、多目的ホールにて安原支部長の挨拶の後、議事に入った。奥野事務局兼会計から事業報告・会計報告、千本会計監査から監査報告があり、報告は満場一致の拍手で承認された。

記念写真撮影の後、第2部懇親会は、「パル」にて西岡副支部長の乾杯の音頭で開宴となった。和やかな雰囲気の中、談話が続く料理に舌鼓を打ちつつ、銘酒を吟味しながら大いに盛り上がった。守谷基明顧問（名誉教授）からは、丁寧な転居通知を頂くなど交流の輪を広げた。宴たけなわとなったところで、



の景品をねらって歓声をあげ、横では籠のような容器が揺れて、ポップコーンがわさわさあふれ出す様子に見入っていた。支部名誉顧問の河野昌弘市長も、過密スケジュールの合間をぬって、激励に駆けつけて下さった。

大人気で、あたりがすっかり暗くなるまで、学生も幹事も大忙がしであったが、約1300人もの大勢の来訪者を得て大満足であった。

（山本和代・61才）
（栄興電機工業・小坂圭一〓06―6491―5301）



逍遙歌を声高らかに熱唱し、仲谷幹事長の閉会の言葉でお開きとなった。（事務局 奥野和夫）
（安原敏夫〓072―892―6714）

北本相談役に感謝状 池内理事長も出席

11月9日、平野支部（田中義信支部長）総会が、来賓含め54人の出席を得てホテル阪神にて開催された。来賓の馬淵純一氏指揮による学歌斉唱で開会、議事は5つの議案が滞りなく審

議・了承された。

その中、長年の功労に対し北本喜一相談役に感謝状が贈呈された。現役関大生・橋田直樹君（お孫さん）の前ということもあってか、北本相談役の照れたような表情が印象的だった。

第2部講演会は、竹之内真校友による講演で、演題は「損保業界における自動車保険の歴史とこれから」。万一の対応として「すみません」ではなく「お身体大丈夫ですか。過失について語るのではなく誠意を伝えるという対応については皆、大きく領いていた。

続いては第3部懇親会。来賓の池内啓三理事長からは、大念仏寺のお稚児さん体験など平野区との縁や思い出、また、130周年記念行事に向けた力強い挨拶を賜り、三木允子校友会副会長からは、平野区との縁とともに、関大の現況などについての報告を頂戴した。



次いで、中井邦夫スポーツマンクラブ会長による、10月に死去した玉柏ちづる副支部長を偲んでの献杯のご発声となった。現役チアリーダーCLAIRSの皆さんの協力も得て、和やかな雰囲気で行われた懇親会の締めは、逍遙歌の大合唱。輪の中心では古希を迎えたミスター応援団、長柄会・大江正則副会長が腕を大きく力強く振る。創立40周年を迎えた平野支部。多くの記念事業を前に今、会員・役員ともに熱くなっている。

〔長野隆哉〕
(田中義信法律事務所) 06-6
316-0348

マジックなど多彩な催し 林家染太校友が落語上演

大阪中央支部 (伊藤晃充支部長) では、10月26日に中央区のシティプラザ大阪で、来賓を含め69人の出席を得て総会・懇親会を開催した。

第1部総会では、伊藤支部長の挨拶、来賓紹介の後、田中校友会副会長から祝辞を頂いた。その後、事業報告等議事を行い、全て承認が得られた。

第2部懇親会では、大谷校友会監事の乾杯でスタートし、初参加者の紹介、マジックショー、林家染太校友による落語、そして豪華な景品の福引大会へと進む頃には、各テーブルも大いに盛り上がり、打ち明けていた。宴もピークの頃、参加者全員で円陣になり肩を組んで逍遙歌



を大合唱、敷内副支部長の閉会の辞でお開きとなった。

〔広報部 岡田恭典〕
(伊藤晃充) 0743-71-2285

会員が要望する親睦活動 急がずにゆっくり実施

10月30日、住之江公園近くの木曽路で住之江支部 (籠池靖憲支部長) 総会を開催した。出席会員12人、来賓4人とごんまりした総会だったが、支部活動たるハイキング同好会の話題などで盛り上がり、和気藹藹の楽しい総会だった。

当支部は、あくまでも親睦をもっとに運営しており、今までの活動は、春秋のハイキング・グルメの会・サントリー山崎工場見学などを実施した。会員から要望のあった親睦活動を積極的に行うようにしている。

7月の役員会で、今年の総会のあり方について議論し、来賓



を多く招かず、会員の親睦を重視する考えで一致し、今回の総会に至った。

行事への参加者を、一人また一人と増やしていく方向で、急がずにゆっくり活動していくことを互いに確認し、閉会した。

〔幹事長 塩田憲治〕
(塩田司法書士事務所内) shio-taken@uolgate01.com

初参加者が「この感動を 在学中の娘に伝えたい」

11月16日、杯杯天山閣で生野支部 (西田嘉男支部長) 総会及び懇親会を開催した。

馬淵純一氏の指揮による学歌斉唱で厳かなうちに始まり、西田支部長が挨拶、議事に入った。事業・会計報告等の議案審議は滞りなく終了した。

来賓を代表して田中義信組織部長 (兼市内支部連合会長) が祝辞を述べ、大学ならびに校友会の現況と市内支部連合会の活動などを報告された。

懇親会に移り、参加最年少の露原副幹事長 (平9社) が進行をつとめ、後藤城東支部長の発



声で乾杯。互いに杯を交わし、来賓はじめ、金谷・小川・吉田君など初参加者も在学中の苦楽や、昨今の世相など和やかに会話が進んだ。

最後に、初めて参加された校友の声を紹介する。「学歌・逍遙歌を共に口ずさみながら、全員の母校を愛し、母校に誇りを持っている姿に、卒業後味わったことのない感動を覚えた。この感動を在学中の娘にもしっかりと伝えたい。次回は新しいメンバーも誘って参加したい。」

〔会計 細川襄三・34法〕
(西田嘉男) 06-7850-5671

創立50周年記念第200回例会を開催

250余人集い宮根誠司氏の講演聞く

11月26日、ホテル阪急インタ―ナショナルで経済人クラブ (栗原照次郎会長) の創立50周

年記念第200回例会が、会員・若手会メンバーはじめ大学・校友会役員、校友会登録

あらゆる宿泊合宿に対応いたします。

- ・2面分使えるグラウンド
- ・全天候型スポーツ施設「シルクドーム」
- ・テニスコート4面
- ・体育館



モンゴルのゲルの形が目印。
但東が誇る、つつつイベイの美人湯です。

シルク温泉やまびこ

兵庫県豊岡市但東町正法寺165

Tel 0796-54-0141

Fax 0796-54-0848

代表取締役 奥田 清喜

取締役 宮嶋 幸広 (S53工卒)

Kinden

チーム、 きんでん。

(施工力+技術力+現場力)×情熱

“お客さま満足”という目標に向かって、
さまざまなスタッフが力を結集。
人間力を基盤とした
総合エンジニアリング力で、
あらゆるソリューションにお応えします。



きんでん

本店 大阪市北区本庄東2丁目3番41号
東京本社 東京都千代田区九段南2丁目1番21号
TEL.06-6375-6000 TEL.03-5210-7272
<http://www.kinden.co.jp/>

組織代表など250余人が出席
して盛大に開催された。

第1部200回例会は、生田副会長の開会宣言に始まり、栗原会長の挨拶に50年、200回という歴史の重みを感じて諸先輩に想いを馳せた。講演会では校友でもあり、全国的知名度の高いフリーアナウンサーの宮根誠司氏による「カメラを通してみた大阪力」と題し、テレビの裏側にある大阪の庶民の物おじせず、探究心溢れ、生き生きとした生活が感じられる経験をお話していただいた。番組においても自分らしい司会者としての立場を考えていく氏にそのたくましさを感じた。

第2部懇親会では、数多くの来賓を代表して池内理事長、楠見学長からの激励の挨拶をいただき、畑下経済人クラブ顧問による乾杯の発声で、華やかな懇親が始まった。歓談の輪に、4



人の若手演奏家による祝賀演奏でさらに大きな華を添えていただいた。会場を精力的に名刺交換の挨拶に回る若い会員に、これからの経済人クラブの力強さを見るようで、記念例会の意義を感じる。大学役員、校友会本部役員、地域・職域代表者の方々と一堂に会する好機に、精力的に交歓の輪が広がることは大きな喜びである。名残惜しき中、志水副会長の閉会の辞で.openapiとなった。

50年の節目を越えて、関西大

学という同窓の和に・経済人としてやり抜く強い精神力が源となり、新たな潮流を興していく関西大学経済人クラブであることを念じて。

(副代表幹事 仁井ひろみ
(校友会事務局 06-6368-0041)

新会員との出会い感謝 アットホームな総会で

尼崎市役所秀麗会(森山敏夫会長)では11月15日、市内の居酒屋を会場として、総会懇親会を開催した。職場での校友のつながりを深めるため、仲間うちだけの開催スタイルとして定着した年に一度の総会。

開始早々から打ち解け、テーブルのあちこちで積もる話しが尽きない様子だった。恒例のくじ引き抽選会のあとに記念撮影。校友の絆が紡ぐ新入会員との出会いにも感謝しつつ、閉会。



笑顔絶えないアットホームな総会だった。(統括幹事 富奥眞二)
(健康福祉局企画管理課・富奥眞二 06-6489-6348)

中丁公認会計士が講演 明神氏が会創立の資料

会計人会(燈田進会長)は、11月11日に大阪キャッスルホテルで定時総会を開催した。総会に先立ち、講師にアク



ア・アンド・カンパニー(株)代表取締役で公認会計士・税理士の中丁卓也氏を迎え、「中堅企業の資金調達に係る会計人の実務上の役割」経営者へのメッセージ」と題する講演を行った。会員からは、実務に直接結びつく講話であり、大変興味深く参考になったと好評であった。

引き続き、来賓に寺内校友会長、池内啓三理事長らを迎えて定時総会を開催した。24年度事

業報告及び会計報告、25年度事業計画及び予算について審議し、無事承認可決された。

その後、寺内校友会長に開宴挨拶を頂戴し、懇親会を開宴した。懇親会は始終和やかな雰囲気のもと行われた。

また、懇親会の中で、明神信夫氏が「関西大学会計人会創立に関する資料」をもとに非常に貴重な話をされた。50数年も前の資料が大切に保存されていることにも、参会者一同感動した。

最後に、逍遙歌を合唱してお開きとした。研修会、定時総会、懇親会と長時間に及ぶ会であったが有意義な会であった。

（幹事 清水喜久子
（燈田進税理士事務所）06-6766-1255）

海外研修に11人が参加 タイ・シンガポールへ

物流関大会（福田泰久会長）では、10月21日から27日にかけて、タイ・シンガポールへの海外研修を実施した。

初日の21日は、関西空港に参加者11人が集合。福田会長発声による結団式を行い、11時45分のタイ航空で出発の予定が、飛行機の機材不良で3時間遅れでタイへ向かった。17時30分にタイ国際空港に到着し、現地センサー社員の方のお出迎え歓迎を

受けた。

翌22日は、現地インストラクター養成と現地乗務員を養成するTTK体験型運転研修センター（TPRO）を見学した。この施設は、運転事故率が非常に高いので、センサー・トヨタ通商その他の数社が出資して、運転技術向上などの目的で設立されたもの。その結果、事故率の低下、燃費の向上につながっている。

午後から、1991年に開港した世界20位に入る巨大港Laem Chabang Portを視察し、夕方から中心街の有名レストランで、現地の泰国千里会との交流会を持った。話に花が咲き、学歌斉唱などで大いに盛り上がった。

23日は、タイでエメラルド寺院などを観光後、空路シンガポールに移動。翌24日は、シンガポール港を視察し、市内観光の後、シンガポール千里会との懇



親会を日本人会館で行い、交流を深めた。

25日はシンガポールからタイへ移動、26日は1日フリータイムで、レムチャンバイインターナショナルCCCにてゴルフを楽しんだ人もいた。夕食はホテル内レストランで本格的なタイ料理を賞味。

翌27日、タイ国際空港から往路と同じく1時間30分遅れで出発。全員無事帰国し、空港内での解散式で終了した。（谷 康司
（大和運送株式会社・栗尾尚孝）0726-26-7235）

新会長に木村計治君選出 次回は60周年記念式典

11月8日、大阪キャッスルホテルで二九千里会（高橋一夫会長、25年度総会が出席者15人で開かれた。

渡邊校友会副会長出席のもと、高橋会長から「皆さん80歳を超え、連絡しても物故者が増えてきた。また、出席はできないが母校愛は充分ある人も、①本人の健康状態、②連れ合いの病氣、③年金生活での会費の支出の三重苦があることがわかった。ただ、メンバーは少なくなっても、関大という柱には倒れるまでしがみつくと覚悟、この会を続けることに努力する」と挨拶、全員が会長の話に同調した。任期満了にともない、次期会



長に大村計治君、会計に河合義雄君、監査に中尾義隆、小沢勝之両君が選任された。ただ、会長補佐の副会長総務幹事の人選が難航、やむを得ず暫定的に前会長の高橋一夫君にお願いすることになった。

なお、来年60周年、記念祝典を開くことも了承。新会長のもと、武智虎義君が実行委員長になることも了承された。

親睦会はなかなか中に終了、逍遙歌で締めくくった。

（高橋一夫 0797-86-618）

尾上定正空将が講演 東シナ海の緊張など

11月22日、関大チエリクラブ（島津礼次会長）総会が、ホテル阪神で開催された。

田中校友会副会長から大学の現状を報告いただいた後、今回

謹 賀 新 年

尼崎信用金庫

理事長 橋本博之

本店 〒660-0862 尼崎市開明町3丁目30番地
電話(06)6412-5411(代表)

窓

を考える会社

YKK AP

YKK AP株式会社 ビル建材第一事業部 大阪支店
大阪府大阪市中央区谷町4-8-7 TEL.06-6947-4141

www.ykkap.co.jp

平成24年度 1級建築士 設計製図試験

全国 合格者 占有率 No.1

37都道府県での開講にもかかわらず
**全国の合格者の半数以上が
当学院現役受講生!**

全国合格者合計 4,276名中、
当学院現役受講生 2,211名

他講習
利用者
+
独学者
当学院
現役
受講生

51.7%

平成24年度
1級建築士合格者

卒業
合格者 **48名中、28名が**
当学院の講座を利用して合格されました!

当学院
利用率 **58.3%**

※卒業学校別合格者数は、試験元である(財)建築技術教育普及センターの発表によるものです。 < 平成24年12月20日現在 >

平成24年度 2級建築士 設計製図試験

新試験となった2級建築士設計製図試験において、
当学院の「分析力」「対応力」を含めた講習システムの良さが
実績として証明されました!!

当学院現役受講生
合格者数 **2,116名**
< 平成24年12月12日現在 >

平成24年度 1級建築施工管理技術検定

学科試験 当学院基準達成
現役受講生 合格率

実地試験 当学院現役受講生
合格者数

97.7% **956名**
< 平成25年2月7日現在 >

8割出席・8割宿題提出現役受講生
256名中、合格者250名
< 平成24年7月20日現在 >

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の
役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

開講講座 無料体験入学実施中! お気軽に下記各校まで!

1級・2級 建築士 **宅建** **1級・2級 建築施工管理技士**

1級 土木施工管理技士 **インテリアコーディネーター**

株式会社 総合資格

(社)日本経済団体連合会 監理技術者講習実施機関 登録番号7
(社)日本建築学会 宅建登録講習機関 登録番号(3)第009号
(社)全国産業人能力開発団体連合会 宅建登録実務講習実施機関 登録番号(3)第5号

株式会社 総合資格学院 法定講習センター

国土交通大臣登録講習機関 二級建築士定期講習 登録番号 第4号
一般建築士定期講習 登録番号 第5号 管理建築士講習 登録番号 第2号
経済産業大臣指定講習機関 第一種電気工事士定期講習 登録番号 第4号

総合資格学院

梅田校 TEL.06-4709-8111 神戸校 TEL.078-241-1711
新大阪校 TEL.06-6101-1911 姫路校 TEL.079-224-1411
京橋校 TEL.06-6882-8211 京都校 TEL.075-352-3011
なんば校 TEL.06-6648-5511 草津校 TEL.077-566-6911
堺校 TEL.072-222-9311 奈良校 TEL.0742-30-1511

今すぐウェブ検索 ケータイサイトも充実

総合資格 検索 <http://gakuin.jp/> ※QRコードは
www.shikaku.co.jp パーコードリーダー
対応機種に限りです。

学院長 岸 隆司 (法48卒)

の特別講演は、防衛省航空自衛隊空将の尾上正氏(航空自衛隊幹部学校長兼目黒基地司令)による「我が国防衛の現状と課題」。特に、東シナ海における緊張などをお話いただき、出席者は認識を新たに、質問もあり大好評の60分だった。

空将より会員の申し出があり、名誉会員になっていただいた。

また、竹内知行前会長(弁護士)



雨のなか会員10人が 池田名跡などを散策

社会学部同窓会(横山豊会長)は、11月10日に「北摂池田を散策しよう!」と題する事業を実施した。

雨天の中、会員10人が参加し、小林一三記念館、逸翁美術館を訪ね、池田城跡公園や地元商店街を散策した。

天候のせいもあり、五月山公園には行けなかったが、伏尾温泉不死王閣で昼食の料理を堪能し、和氣講義の内に食事を終えた。

士が、秋の叙勲で旭日双光章を受章され、万雷の拍手の中、島津会長から記念品が贈られた。予定時間をこえ、名残り惜しみながら、空将も一緒に肩を組んで逍遙歌を合唱し、閉会した。

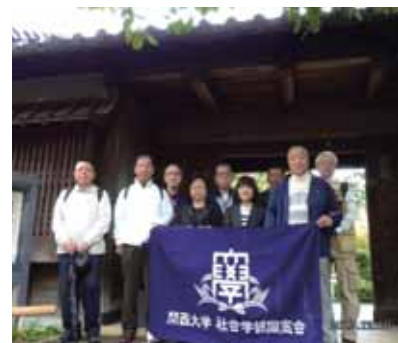
(西岡山清一郎・45法)

(戴内正明 06-6211-1050)

午後の目的地は、インスタントライメン発明記念館、「ライメン作り体験」や「カップヌードル作り」は、予約や時間待ちの関係で断念。やむなくインスタントライメン誕生の歴史などの展示見学をするに止まり、心を残しつつも現地解散となった。

(会長 横山豊)

(事務局 075-961-0104・携帯 090-2288-1076)



創設55周年記念行事 金田治氏が記念講演

11月9日、機友会(本田哲也会長・機械工学科同窓会)創設55周年記念行事・講演会が、千里山キャンパス第4学舎3号館で開催され、120人が集まった。主催は機友会。共催は関西大学キャリアセンター、後援を校友会からいただき盛大に開催ができた。

今回は、記念行事として、講演には1970(昭45)年工学部応用化学科を卒業され、現在は一般社団法人医療国際化推進機構顧問の金田治氏(元日本アイ・ビー・エム代表取締役副会長)にお願いすることができた。これも行事が盛会になる要因となった。

記念行事は、総合司会でシステム理工学部機械工学科非常勤講師の田村吉章氏(機械工学科

45卒)の開会挨拶に始まり、本田会長が講師ならびに参加いただいた120人の方々に挨拶を述べたあと、金田氏に講演「激変するグローバル時代に求められる人材とは」を始めていただいた。

講演後の質疑応答も積極的に行われて、主催者も非常に喜ばしい感触のうちに時間が過ぎて行った。参加者は、システム理工学部学生をはじめ、理系はMOT入門受講生(機械工学科)など多数。文系も政策創造、人



間健康、法、経済、商、社会安全、文学の各学部学生、その他教員、卒業生、社会人など多岐にわたり、素晴らしい記念講演会になった。

会場にて皆様から頂戴したアンケートも、今後の活動に生かしてさらに校友の輪を充実させていきたいと主催者一同、こころしている。

(幹事長 長谷川洋司)
(本田哲也) 072-758-2631

片山久江元会長を偲ぶ 多くの功績を次世代に

女子秀麗会(仁井ひろみ会長)では幹事を中心に、11月16日ハッピー大阪の「ガーデンシテイクラブ大阪」にて、今年9月に急逝された元女子秀麗会会長の故片山久江様(関大法入理事)を偲ぶひとときを持った。

上原洋允相談役はじめ故人と親しかった校友も来賓としてご参集下さり、校友である遺族の片山和彦氏を囲んで、30人の有志が故人を偲んだ。

学歌斉唱に始まり、黙祷、ご来賓挨拶、献杯としめやかな雰囲気が始まった会も、出席者が各々故人との思い出話やエピソードを語るうちに、涙の中にも笑顔ありの和やかで心温まる会となった。

最後に、故人の所属支部であ



った中央支部の岡田誠一氏のギター伴奏と西村寿美子顧問によるリードで「遙かな友に」の替え歌を全員で献歌。ご遺族からのお礼の言葉があり、故人が女子秀麗会に残された数々の功績を忘れず、次世代に活かせるようにとの思いを胸に追遠歌を歌い散会した。

(総務部長 岡田由美・平2商)
(仁井ひろみ) 06-6925-1821

楠見学長が特別講演 今回関大がホスト校

4私大(関関同立)スポーツ関係者懇談会が、11月14日に大阪新阪急ホテルで開催された。

今回は関西大学がホスト校で、池内理事長、楠見学長、寺内校友会長に出席頂き、渡辺関西学院体育会同窓倶楽部会長、濱同志社スポーツユニオン会長、村岡立命館スポーツフェロー会長はじめ3大学から10人ずつの役員に出席頂いた。関西大学か

らは女川体育OB・OG会長をはじめ60人の役員がホスト校としてお迎えした。

1部の特別講演は、楠見学長に講師をお願いして、「大学のスポーツ政策」について講演をして頂き大変好評だった。

2部の懇親会は、寺内校友会長の乾杯の発声で始まり、各大学の現状報告・成績発表等。特に、同志社大学からはNHKの大河ドラマ「八重の桜」の影響で、大きな宣伝効果があるとの事で、羨ましい限りだった。

懇親会は終始和やかな雰囲気で行われ、最後に恒例の各大学校歌斉唱が熱く披露され、皆さまの母校愛の強さを感じた。来年のホスト校、村岡立命館スポーツフェロー会長の挨拶で、無事に4私大懇談会を終える事ができた。

関西4私大のスポーツの活躍が、日本の大学スポーツ発展に寄与できる。わが関西大学体育OB・OG会もその一翼を担って頑張りたいと思う。(西田幸弘)
(近藤康雄) 072-793-3062

OB・現役56人の総会 それぞれの活動を報告

10月17日、ユネスコ研究部OB・現役合同総会が、徐園に大阪ユネスコ協会中馬会長、中橋事務局長を迎え、総勢56人で開



催された。

東浦会長から、占領下にあった昭和25年(1950年)に日本はユネスコに加盟を許され、その祝賀会が仙台であり、東浦が学生を代表して演説したこと。OBの北村はパリのユネスコ本部の庭に「瞑想の空間」というモニメントを作ったこと。ベトナムに「寺子屋」と称する僻地の教育施設を作り、そのシンポジウムに当時の学生永田あゆみさんが出席したことなど、ユネスコの多岐にわたる活動の報告がなされた。

現役からは、夏に兵庫県の間地へ合宿に行つて、当地の子供たちを集め、ユネスコの精神の普及に努めた活動の報告が行われた。

有意義な総会は、全員輪になつての追遠歌をもつて終わった。

(東浦栄一・26商)

総務 勢木・現役3年



ビル清掃・管理
株式会社 関西サービス社



代表取締役 片岡範文

事業所

吹田市山手町3丁目3-35 関大内
電話 (06)6368-1121 (内)4711
直通電話 (06)6338-4654
FAX (06)6338-4479

本社

〒533-0033
大阪市東淀川区東中島4丁目7-16
電話 (06)6322-9236 (代)

男女校友「結婚」の橋渡し

申込金 12,000円 月会費不要

☆申込資格・校友会会員およびその子弟、校友会員の責任ある紹介を受けた人

☆相談日と相談時間 毎月第1・第3土曜日 午後1時~4時
(但し受付は3時30分まで。1月第1、8月第1・第3土曜日はお休み)

☆場所 関西大学天六キャンパス

■お問い合わせ

仁井ひろみ方 TEL (06)6925-1821

関西大学女子秀麗会
結婚相談所

URARA

●ホームページ(詳細はこちらで)
関西大学女子秀麗会で検索



優勝は菅原光生さん

1人でも多くの入会を

10月14日、第6回北海道支部（松本陽一支部長）パークゴルフ部主催による年内最後の大会を、今ではパークゴルフの最難関コースとして知られるロースケープで開催した。

一人でも多くの入会を促進するために結成されたパークゴルフ部会であるので、少なくとも10人は集まる大会にと期待したが、6人の大会になってしまった。

ハンディ方式で競技を行った結果、優勝は菅原光生さん（昭41）でお米を獲得された。

現在、会員は10人ほどですが、来年は20人を目標に活動しようということをし合わせ、25年度の納会を終了した。

（部会長 大坊健二）
（松本陽一）011-778-6760



台風恐れぬ勇者23人

支部を越えて交流の輪

台風27号が迫る中、10月24日に本千葉カントリで首都圏コンペを開催。

ニュースでは首都圏も暴風圏内突入かとの報道。緊迫の状況下、台風を恐れぬ首都圏校友の勇者23人が集結。アドレナリン全開のレベルの高い熱き戦いとなった。

チーム戦では、埼玉Aチームが見事優勝。予選ラウンドで選抜されたメンバーが手堅くスコアをまとめた。2位は千葉Aチーム、3位は神奈川Bチームと続き接戦を展開。

個人戦では、神奈川支部の若崎保志さんが晴れて優勝。2位は千葉支部伊澤茂さん、3位は埼玉支部の吉田守さん、ベストグロスには神奈川支部の畑修さんが安定した実力を発揮して82をマーク。女性陣も健闘し、東京支部の岡田美佐代さんが87のベ



スグロを記録し、ハイレベルなプレーを披露。関大魂！溢れる熱戦を終える頃、台風は太平洋の沖合いへスライズして行った。（熊本一夫・45歳）

好天の中プレー楽しむ 第9回のコンペ開催

和歌山支部（田中昭彦支部長）では、10月5日に、いつもお世話になっている中村先輩の小倉カントリクラブで第9回ゴルフコンペを開催した。

当日は天候にも恵まれ、一同スコアもそこそこに楽しむことができた。

今回は第10回記念大会です。大勢のご参加をお待ちしています。（副支部長 野井大史）
（長谷川冷機・赤井雅哉）073-436-2151



総勢69人が熱戦を展開 団体は尼崎支部が優勝

第27回関大阪神会（藤元尚



宏会長・箕面支部）ゴルフコンペが、11月6日に六甲カントリ1倶楽部で開催された。今回も、阪神間の12支部（尼崎、池田、伊丹、猪名川、川西、三田、吹田、宝塚、豊中、豊能、西宮、箕面）からの参加をいただき、好天にも恵まれて総勢69人の盛大なコンペとなった。

当日は、イン・アウトに分かれてスタート。和やかなうちに、参加者それぞれ日頃鍛えた技と力を競って18ホールのダブルペリア方式で熱戦を展開した。

結果、団体では尼崎支部が見事優勝、準優勝は宝塚支部、3位は箕面支部であった。また、個人戦では、箕面支部の大西宰士郎氏が優勝、準優勝は宝塚支部の土山氏、3位は尼崎支部の森岡氏、森岡氏のスコアは76でベストスコアもゲットした。

今回の幹事は、伊丹支部と豊中支部。参加賞は伊丹の酒造会社が特製の関大マークのラベルを貼った記念吟醸酒。プレー終



ジロン自動車株式会社



昭和37年 商学部卒 会長 吉田尚司

<http://www.jiron-auto.co.jp>

■正規取扱メーカー／ロータスカーズ、ケータハム、モーガン、アルファロメオ、フィアット、シトロエン
＜その他取り扱い車種＞メルセデスベンツ、BMW、ボルシェ、フェラーリ、フォルクスワーゲン、アウディ、ジャガー、ボルボ、
ロールスロイス、ベントレー、ランチャ、マセラティ、ブジョー、Mini、その他クラシックカー・欧州車全般

ホームページ最新ニュース<What's New>毎日更新!

jiron

で 検索

〒556-0001 大阪市浪速区下寺3-8-5 TEL.06-6644-0010 FAX.06-6644-0011
●営業時間：〈平日〉9:00～19:00 〈土・日・祝〉10:00～19:00 年中無休 ※年末年始は除く

了後の懇親パーティーでは、藤元会長の挨拶の後、伊丹支部の人江氏の司会により成績発表、表彰式を行った。

(豊中支部 横島正秀)

大麻博範参与が優勝 第43回大会に29人

神戸支部(齋藤富雄支部長)の第43回親睦ゴルフ大会が、11月6日に三木市のオリエンタルゴルフ倶楽部で開催され、好天に恵まれて29人がテクニカルなコースと難しいグリーンに悩まされながらも、和気あいあいと親睦を深めつつ、プレーを楽しんだ。

懇親会では渡邊泰之副支部長(昭42法)が挨拶を述べたあと、表彰式に移り、大麻博範参与(昭45文・国文)が優勝の栄冠を手にした。続いて、松田陽三副支部長(昭38経)が準優勝、工藤昌宏幹事(昭54工・建築)が3位とバスコの発表に会場



は大きな拍手に包まれた。

今回は、4月16日(水)にオリムピックゴルフ倶楽部で企画している。詳しい広報はホームページ、フェイスブックで「関西大学校友会 神戸支部」を検索願います。

(副幹事長 大倉敏郎・57社)

(事務局) kandaikobe@gmail.com FAX 078-453-2171

栄えある優勝は竹原氏 杯取り切り戦は瀬木氏

10月23日、第32回川西支部(井上能一支部長)支部長杯ゴルフコンペが、干刈カンツリー倶楽部で19人が参加して行われた。

当日は、朝からどんよりとした空模様で午前中はなんとか雨は降らずプレーできたが、午後からは本格的な雨の下で行われた。プレー終了後、雨にぬれた身体を風呂で温め一息ついた後、コンペルームにて表彰式と懇親会に移った。



栄えある優勝は、竹原善太郎氏に輝き、準優勝は瀬木俊宣氏、第3位は芝田一夫氏だった。また、今回は優勝カップ取り切り戦も同時に行われ、優勝は実力者の瀬木俊宣氏に輝いた。ゴルフ愛好会会長 山下清恵

(荒木敏雄) 072-758-1787

体重利用で飛距離出る 優勝の藤枝氏が解説

豊中支部(上村学支部長)の第25回関大豊千会親睦ゴルフコンペが、11月20日に亀岡市の亀岡ゴルフクラブで9人が参加して開催された。

すっかり紅葉したコースの中、ダブルペリア方式で行われ日頃の腕を競い合った結果、優勝は藤枝氏がグロス79、ネット69の見事な成績だった。2位は遠藤氏のネット75、3位は八木氏でネット76の成績だった。

優勝した藤枝氏によると、オフィシャルハンディは2で、「週刊パーゴルフ」の編集長をされていたとのこと。懇親会時、同氏の優勝の挨拶で、飛距離を出すのは腕の力ではなく、自分の体重を利用するのとより飛距離が出ると思われ手振りで話された。同氏から今後豊中支部のゴルフ力アップのため尽力すると力強い発言があった。

(副支部長 遠藤昭)



(横島正秀) 06-6331-2275

片井崇氏が見事初優勝 河内支部対抗に参加を

富田林支部(杉多弘至支部長)では、11月18日、第7回親睦ゴルフ大会を地元・聖丘カンツリー倶楽部で開催、5組17人が参加した。

18ホール、和やかな中にも熱戦が展開された結果、片井崇氏(副支部長・41文)が見事、初優勝。「H・C」にも助けられた



が、でも優勝できて嬉しい」と、杉多支部長から寄贈された優勝杯を手にして、にこやかにスピーチ。

準優勝は、往年の仲林秀晃氏(37経)。森岡慎治氏(45法)が3位に入賞した。B・Gは、沖利男氏(49商)の84。

(幹事 筒井孝二)

(野島努) 0721-23-3190

傘寿超え元気にプレー 優勝バスコは角勝康氏

第48回二九千里会(大村計治会長)コンペは、11月12日、花屋敷ゴルフ倶楽部ひろのコースで開催、傘寿を超える高齢ながら全員元気にプレーを楽しんだ。

成績は、優勝・バスコグロス角勝康(家)、準優勝中山清純(法)、3位河合義雄(経)が獲得した。(高橋一夫) 0797-86-8618

初参加含め20人でプレー 大川征人氏が優勝

第67回関大チエリクラブ(島津禮次会長)の秋季ゴルフコンペが、10月16日に池田カンツリー倶楽部で開催された。

台風26号の影響で、時折強風の中でのプレーとはなったが、越智一臣氏(38法)の初参加もあり20人が集い、いつもながら



**35歳から83歳の参加者
優勝は肩荷利勝先輩**

11月16日、快晴の秋空のもと
応援団OB長柄会（Ⅱ部、大谷
啓二会長）ゴルフコンペが開催
された。

参加者の年齢は、最年少35歳
から最年長は最高顧問でもある
小坂道一先輩の83歳まで、約半
世紀にわたる年の差メンバーで
の楽しいゴルフとなった。

和気あいあいの一日を楽しんだ。
優勝は大川征人（38法）が初優
勝、2位北川哲（38法）、3位
高木忠雄（35法）、ベスグロ加
山亨一（35法）の各氏。

また、会員の水本武氏（36
法）が、9月18日にジャパンビ
レッジゴルフ倶楽部の西8番ホ
ールで、10月9日開催された体
育OB・OG会の愛宕原ゴルフ
倶楽部の東5番ホールで、一カ
月の間に2度のホールインワン
の快挙を達成した。

その記念コンペが、11月27日
にジャパンビレッジゴルフ倶楽
部で、友人139人が参加し盛
大に開催された。その折またま
た、会員の久家俊彰氏（38法）
がグロス35・35の70でエイジシ
ューターを達成し、参加者全員
から祝福され、記録すくめの大会
となった。

次回の春季大会は4月初旬、
桜の時期の開催を予定。



優勝は、第25代肩荷利勝先輩
（グロス89、NET70・6）だ

った。お酒をたしなみながら楽
しんでいた私は、散々たるスコ
アだったが、この日一番のショ
ットがドラコンホールでヒット

お悔み申し上げます

西川省一氏（にしかわ・しょう
いち）昭26一高・30学文 平成
25年4月5日死去。81歳。宝塚
市。

赤坂智千氏（あかさか・としゆ
き）昭36学商、税理士・赤坂智
千税理士事務所。4月8日死
去。75歳。大阪市。

秋月成夫氏（あきづき・しげ
お）昭44学文、元和歌山県庁勤
務。5月18日死去。69歳。和歌
山市。

大沢泰夫氏（おおさわ・やす
お）昭32学商。7月2日死去。
78歳。富山市。

井上雅博氏（いのうえ・まさひ
ろ）昭42学経、公認会計士・井
上雅博公認会計士事務所。7月
20日死去。70歳。砺波市。

上田義雄氏（うえだ・よしお）
昭23専2商・25学商、公認会計
士・上田義雄事務所、元校友会
代議員、元福島支部支部長。7
月21日死去。85歳。大阪市。

盛田隆雄氏（もりた・たかお）
昭48学商、浦山学園役員。8月
25日死去。63歳。富山市。

大地行春氏（おおち・ゆきは
る）昭51学社、オームライフ取
締役。8月26日死去。60歳。名
古屋市。

梅田守彦氏（うめだ・もりひ
こ）昭35学2法。10月2日死

し、ドラコン賞は獲得できた。
毎年1度の開催ですが、来年
も多くの諸先輩方の参加を楽し
みにお待ちしております。

去。77歳。千葉市。

窪田博文氏（くぼた・ひろふ
み）平1学法、リソーシズ勤務
10月4日死去。46歳。高松市。

田中 渡氏（たなか・わたる）
昭45学2法、元西宮市議会議
員・議長、司法書士・田中渡司
法書士事務所、元校友会代議
員。10月20日死去。70歳。西宮
市。

山中啓司氏（やまなか・ひろ
し）昭51学経。10月23日死去。
61歳。東大阪市。

田阪治郎吉氏（たさか・じろう
きち）昭19専2商。10月26日死
去。91歳。大阪市。

野中義夫氏（のなか・よしお）
昭49学工、日立製作所勤務。10
月28日死去。61歳。高崎市。

杉岡昌彦氏（すぎおか・まさひ
こ）昭39学2経、元村上学園教
諭、前校友会代議員、前生駒支
部支部長。11月1日死去。74
歳。生駒市。

井浪豊一氏（いなみ・とよか
ず）昭37学法、井浪土地代表取
締役社長、前校友会代議員、前
生駒支部会計。11月16日死去。
80歳。大阪市。

野中 明氏（のなか・あきら）
昭19専2法。11月16日死去。91
歳。神戸市。

佐野友章氏（さの・ともあき）
昭48一高・52学法、一高教諭、
元法人評議員、校友会常議員・
学生支援部副部長。11月21日

（事業部副部長 第54代 古川大介
（中村司法書士事務所・中村
博）06―6705―5678）

死去。59歳。吹田市。

前一高サッカー部監督で、平
成21年年末から22年年初に行わ
れた第88回全国高校サッカー選
手権大会では、「月まで走れ！」
をスローガンに快進撃を続け、
準決勝に進出。決勝進出をかけ
た青森山田高戦では、2点をリ
ードされた後半44分から怒濤の
攻撃で同点に追いつき、PK戦
で敗れたものの、大会史上に残る
名勝負を演じた。

昇地三郎氏（しょうち・さぶろ
う）旧姓山本、昭12大法、しい
のみ学園創設者、福岡教育大学
名誉教授。11月27日死去。1
07歳。福岡市。

福岡学芸大（現福岡教育大）
の教授だった昭和29年、脳性小
児まひの息子2人など、障害を
持つ子が学べる学校を作ろうと
「しいのみ学園」を創立。障害児
教育の先駆けとなり、国内外で
障害児教育の普及に尽力した。

「食事一口で30回かむ」とい
う健康法でも知られ、数え歳で
100歳になってからは、ほぼ
毎年のように世界各国を回り、
障害児教育や長寿に関する講演
を行っていた。

105歳で園長を引退、10
6歳で公共交通機関で世界一
周した最高齢者としてギネス世
界記録認定を受けた。

及川秀昭氏（おいかわ・ひであ
き）昭37学法。11月28日死去。
74歳。西宮市。

大阪の最も古い道を歩こう！
「汀線」という言葉をご存知でしょうか？読み方は「ていせん」または「みぎわせん」。縄文時代、大阪の大半は「河内湾」の海底だった。その時代、生駒山と河内湾の境、つまり汀線にあったのがこの街道で、郷土史家である著者はつづさに歩いて調査し、大阪の道の原点ともいえるべき東高野街道を歩くためのガイドブックに仕上げた。



杉山三記雄（昭41学芸）著
『東高野街道「生駒山西麓編」』
読書館刊
定価1000円＋税



「歴史」や歴史愛好家は勿論、健康の遊歩を目指す方々にも、遺跡・史跡・歴史建造物等の写真をふんだんに掲載、歴史背景を要領よく説明し、歴史ロマンを掻き立てられる内容となっている。

東高野街道は、京道や紀伊道とも呼ばれ、大阪を南北に走る最も重要な道であった。そして、大阪と奈良を結ぶ東西の道とも幾重にも交差し、それはあたかも織物の経糸と横糸を織りなすがごとく悠久の歴史を紡いできた。

この道沿いでは貝塚や鯨の骨が発掘され、神武天皇が大和を目指して上陸した盾津浜があり、さらには奈良春日大社の元となった河内一ノ宮、枚岡神社が鎮座している。南北朝時代には楠木正行が戦死した四条畷の古戦場が広がり、江戸時代には「野崎参り」で賑わった。

河内湾↓河内湖↓河内潟と姿を変え、生駒山は不動のまま町並みの発展を見続けている姿に思いを馳せると、ほんの少しの時間を生きた私たちは小さな事柄に動かされず、ゆったりとした気持ちで、京の公家たちも通ったであろう歴史街道へ本著を片手に出かけてみよう。

（本多忠男）

会と催し

掲載は、組織名・開催日時・場所（会費・連絡先・電話番号）の順。

【本部関係】

- ▷シンガポール千里会との交歓の旅 2月21日（金）～23日（日）
- ▷第102回定時代議員会 3月29日（土）13：00 100周年記念会館
- ▷2014スプリングフェスティバル 4月6日（日）10：00 千里山キャンパス

【地域支部】

- ▷静岡支部総会 1月19日（日）11：30 ホテルアソシア静岡（山口健一＝054-245-2835）
- ▷三田支部総会 1月24日（金）18：00 三田ホテル（今垣享＝079-563-5578）
- ▷河内近隣支部新年互例会 1月25日（土）イベントコース①天野酒蔵見学→懇親会（河内長野市文化会館・ラブリールホール）、②高野街道の名所旧跡散策→懇親会、③高野街道の名所旧跡散策と天野酒蔵見学→懇親会、④懇親会のみ（参加登録料7,000円。河内長野支部、かとう法律事務所・加藤安宏＝06-6311-2235、藤井寺支部、技建設計・本間敏司＝090-3274-3431）
- ▷愛媛支部総会 1月25日（土）18：00 松山市・いよてつ会館クリスタルホール（稲荷和重＝089-956-1869）
- ▷滋賀支部女子会 1月26日（日）13：00 ホテルボストンプラザ草津（加田幸雄＝0749-22-5493）
- ▷滋賀支部賀詞交歓会 1月26日（日）15：00 ホテルボストンプラザ草津（加田幸雄＝0749-22-5493）
- ▷千葉支部新春総会 2月1日（土）16：30 JR市川駅北口・市川グランドホテル（神田万久＝047-354-2091）
- ▷芦屋支部総会 2月1日（土）17：30 JR芦屋駅北・ホテル竹園芦屋（依藤健史＝0797-23-7004）
- ▷宝塚支部地域連携事業「第4回葦水寄席」 2月11日（祝）

- 13：30 宝塚商工会議所会議室（塚本壽一＝0797-85-1491）
- ▷東京支部新春総会 2月15日（土）13：00 パソナグループ本部（パソナ監査役・堺精一＝03-6734-1015）
- ▷南勢支部総会 2月16日（日）11：30 伊勢シティホテル（時田耕路＝0598-26-7209）
- ▷大阪市内支部連合会総会 2月18日（火）18：00 ホテルニューオータニ大阪（田中義信法律事務所＝06-6316-0348）
- ▷神奈川支部新年総会 2月22日（土）13：00 中国料理東天紅・横浜店（ダイケイ＝050-1063-9660）
- ▷埼玉支部総会 2月23日（日）14：00 さいたま市民会館うらわ（高木良二＝048-882-7753）
- ▷住吉支部再建20周年記念バスツアー 3月8日（土）～9日（日）徳島・蜂須賀桜の観桜（小林洋司＝06-6733-9063）

【職域会ほか団体】

- ▷社会保険労務士関大会新年会兼合格祝賀会 1月18日（土）18：00 大阪キャッスルホテル（7,000円。山中社会保険労務士事務所＝FAX06-4793-0068）
- ▷東京経済人倶楽部総会・年賀会 1月21日（火）18：00 パソナグループ本部（関西大学東京センター＝03-3211-1670）
- ▷神戸市役所関大倶楽部総会 1月29日（水）18：30 神戸東急イン（産業振興局庶務課・黒田徹＝078-322-5322）
- ▷明石市役所秀麗会総会 2月14日（金）18：30 グリーンヒルホテル明石
- ▷政治学会復活30周年記念総会 2月15日（土）17：00 肥後橋・徐園（吉田之計法律事務所＝06-6366-0781）
- ▷年輪関大会総会 2月27日（木）時間・場所未定（アサクラ・朝倉満＝06-6354-8900）
- ▷体育OB・OG会総会 3月9日（日）14：00 千里山キャンパス・100周年記念会館（西田幸弘＝06-6672-2596）



明けましておめでとうございます

弁護士 網本 浩幸 あみもと ひろゆき アイ・総合法律事務所 代表	新居労働管理事務所 社会保険 労務士 新居 勝美	香川県弁護士会 生田法律事務所 弁護士 生田 暉雄	石井公認会計士事務所 公認会計士 税理士 石井 國男	中山・石村法律事務所 弁護士 石村 太郎 (昭和42年一部法学部卒)	和泉司法書士事務所 司法書士 和泉 克弥
司法書士 市田 利夫 〒530-002 大阪市北区浪花町十三番三十八号 電話 (〇六) 六三三・五一一・三三六 FAX (〇六) 六三三・五一一・三三八 地下鉄 天六駅 ⑤出口 スグ E-mail: jschida@gold.ocn.ne.jp HP: http://www.office-chida.com	税理士 稲崎 清	井上会計事務所 税理士 行政書士 井上 公雄	税理士 井上 高明	前日本司法書士会連合会 副会長 司法書士 井上 利博 (簡裁代理認定 一三〇〇一号)	JRI株式会社 社に道楽 代表取締役 社長 今津 文雄
岩崎行政書士事務所 行政書士 岩崎 英夫	上田吉彦税理士事務所 税理士 上田 吉彦	上野会計事務所 税理士 上野 義雄 税理士 上野 和雄	ウエルブライト法律事務所 弁護士 村辻 義信 (昭五四学一法卒)	薄木総合法律事務所 弁護士 薄木 昌信 (昭三五学一法卒)	上原綜合法律事務所 弁護士 上原 洋允
栄興電機工業株式会社 代表取締役 小坂 圭一	大島特許事務所 弁護士 大島 泰甫	大東 恭治	特許業務法人 岡田国際特許事務所 代表社員 弁護士 岡田 英彦 (関西工専第一回卒)	関大不動産鑑定士クラブ 会長 (株)小川不動産鑑定事務所 不動産鑑定士 小川 哲男	株式会社サン・エクスプレス 代表取締役 海蔵寺 浩

関西大 学 校 友 会

代議員会 議長 古川 好男	代議員会 副議長 仁井 ひろみ	監事 小笹徳左衛門	監事 大谷 啓二	監事 石井 國男	財務部長 玉置 栄一	学生支援 部長 加藤 安宏	組織部長 田中 義信	広報部長 岩崎 圭祐	事業部長 中井 邦夫	総務部長 大東 恭治	副会長 植田 芳光	副会長 渡邊 泰之	副会長 三木 允子	副会長 田中 義昭	副会長 北嶋 弘一	会長 寺内 俊太郎
----------------------------	------------------------------	---------------------	--------------------	--------------------	----------------------	----------------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------



明けましておめでとうございます

かとう法律事務所

弁護士
加藤 安宏

大阪府北区西天満六丁目七十一番四
電話 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七

河合経営労務事務所

社会保険
労務士
河合 正信
社会保険
労務士
河合 琢也

大阪府中央区谷町五丁目三十一番四
電話 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七

相続・遺言・成年後見
売買・贈与・会社設立
司法書士事務所 JLO

司法書士
川村 常雄

大阪府大東市曙町三丁目一八
電話 〇七二二八七四
FAX 〇七二二八七四

弁護士法人
関西法律特許事務所

弁護士
村林 隆一
弁護士
今中 利昭

大阪府中央区北浜二丁目二二番三
電話 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七

木地法律事務所

弁護士
木地 晴子

大阪府北区西天満四丁目一六番三
電話 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七

豊かな住まい造りの

北建設株式会社

大阪府東淀川区大槻二丁目一五番一
電話 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七

りのわ国際特許事務所

弁理士
北原 宏修

〒五三〇〇〇〇一
大阪府大阪市北区梅田二丁目五番六号
電話 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七

大和運送株式会社

代表取締役
栗尾 尚孝
常務取締役
栗尾 宣行

住所 茨木市五日市一丁目一〇番一
電話 〇七二二八七四
FAX 〇七二二八七四
FAX 〇七二二八七四

弁護士
児玉 憲夫

大阪府北区西天満六丁目一〇番二
電話 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七

弁護士
小寺 一矢

弁護士
小寺 陽平
弁護士
伊東 聡史

（昭和42年法廷）
（平成11年法廷）
（平成23年法廷）

小西法律事務所

弁護士
小西 清茂

京都市中京区烏丸通九条下町下ル
電話 〇七五二二八七
FAX 〇七五二二八七
FAX 〇七五二二八七

スーパーマーケット56店舗

コーエー

代表取締役 芋縄隆史

弁護士
小林 俊明

弁護士
伊達山伸嗣

〒五三〇〇〇〇一
大阪府大阪市北区梅田二丁目五番六号
電話 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七

小松法律特許事務所

弁理士
小松陽一郎

大阪府北区中之島二丁目二二番二
電話 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七

司法書士
齋藤 佳子

大阪府中央区谷町三丁目四番五号
電話 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七

阪上総合法律事務所

弁護士
阪上 健
弁護士
阪上 剛

大阪府堺市北区長曾根町二丁目三番地三三
電話 〇七二二八七四
FAX 〇七二二八七四
FAX 〇七二二八七四

佐和田登記調査事務所（松江市）顧問
近畿島根県人会役員 松江観光大使
近畿島根県人会役員 縁結び相談

佐和田 丸

〒五三〇〇〇〇一
大阪府大阪市北区梅田二丁目五番六号
電話 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七

塩田 憲治

司法書士
塩田 貴美代

〒五三〇〇〇〇一
大阪府大阪市北区梅田二丁目五番六号
電話 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七

行方不明

志水 正芳

〒五三〇〇〇〇一
大阪府大阪市北区梅田二丁目五番六号
電話 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七

志水会計事務所

税理士
志水 正芳

〒五三〇〇〇〇一
大阪府大阪市北区梅田二丁目五番六号
電話 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七

上代・神野特許事務所

弁理士
上代 哲司

大阪府北区堂島一丁目一番二五号
電話 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七

白ハトグループ

代表取締役社長
永尾 俊一

（S1法廷）
http://www.shirohato.com

甚田総合会計事務所

税理士
甚田 隆康

杉本会計事務所

税理士
杉本 秋男

〒五三〇〇〇〇一
大阪府大阪市北区梅田二丁目五番六号
電話 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七
FAX 〇六二二〇四七

学校法人 関西大学

理事長

学務・理事

常務理事

常任理事

常任理事

常任理事

常任理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

池内 啓三

楠見 晴重

永田 眞三

岡田 弘行

木谷 晋市

五藤 勝三

寺内 俊太郎

吉田 栄司

芝井 敬司

角谷 哲三

隅谷 定美

高屋 則男

多川 洋

東郷 嘉郎

西村 定樹

橋本 清高

藤本 雅洋

堀 幸蔵

山縣 拓幸

山田 宗弘

吉原 健二

石井 國男

植田 芳光

小坂 裕次郎

萩尾 千里

上原 洋允

栗原 宏武

燈田 進

評議員会議長

同 副議長

相談 役

相談 役

相談 役

相談 役

相談 役

相談 役

相談 役

相談 役

相談 役

相談 役

相談 役

相談 役



明けましておめでとうございます

パトリオ特許事務所 弁理士 鳥居 和久 弁理士 神保 泰三 弁理士 中塚 雅也 大阪府中央区久太郎町三丁目二番九号 FAX 〇六六二二五一一三七七 FAX 〇六六二二五一一三七七	正田淳法律事務所 弁理士 正田 淳 大阪府中央区北浜二丁目十九番八〇二 電話 〇六六二二九一三二四〇 FAX 〇六六二二九一三二四一	福井経営総合事務所 行政書士 福井 忠成 〒五五〇一〇〇二 大阪府西区江戸堀三丁目二七番七〇二 TEL 〇六六四四三二七二五 FAX 〇六六四四八二二二二	藤井・梅山法律事務所 弁理士 藤井 榮二 大阪府北区堂島一丁目一二番五 電話 〇六六三三三三三三三 FAX 〇六六三三三三三三三	大阪船場法律事務所 弁理士 藤原 誠 大阪府中央区高麗橋三丁目二七番 電話 〇六六二二三三三三三 FAX 〇六六二二三三三三三	サンケイグループ (知的財産専門集団) 代表 藤本 慎一 代理 野村 周一 代理 藤本 周一 〒六六二二二二二二二 大阪府中央区南船場一丁目一五番一四 電話 〇六六二二二二二二二 FAX 〇六六二二二二二二二
ふじもと法律事務所 弁理士 藤本 哲也 (昭四十四法卒 昭四十八院修) (校友会明石関大クラブ幹事長) 兵庫県明石市相生町一丁目二三四 電話 〇七八九一七七一七八八 FAX 〇七八九一七七一七八八	司法書士 行政書士 筆谷 正 事務所 西宮市 中田町一番二五号 (国道号線市役所南隣五〇メートル) 電話 〇七九八一三三三三三 FAX 〇七九八一三三三三三	学校法人 関西大学 評議員 関西大学 校友会 常議員 税理士 古淵 孝仁 (昭和五十五年法学部卒) 〒五五〇一〇〇二 堺市堺区市之町東三丁目二番二二号 電話 〇七九八一三三三三三 FAX 〇七九八一三三三三三	古屋敷税理士事務所 税理士 古屋敷 博文 大阪府北区西天満五丁目一八番一五 電話 〇六六四四四四四四 FAX 〇六六四四四四四四	牧江・田中社会保険労務士法人 牧江行政書士事務所 代表社員 牧江 重徳 〒六六二二二二二二二 西宮市 上町五丁目一五番一三 電話 〇七九八一三三三三三 FAX 〇七九八一三三三三三	株式会社アクセス鑑定 不動産鑑定士 松永 明 大阪府北区西天満3-14-16 アクセス鑑定 検索 TEL06-6365-5460
MERLIN www.merlin-swim.com	宮口会計事務所 税理士 宮口 明 公認会計士 宮口 太 公認会計士 宮口 亜希 〒五五〇一〇〇二 高槻市 天神町一丁目二番二五 電話 〇七二六八二二五九八 FAX 〇七二六八二二五九八	村角税理士事務所 税理士 村角 末義 税理士 村角 謙一 大阪府北区西天満三丁目三十三番八 電話 〇六六四四四四四四 FAX 〇六六四四四四四四	税理士法人 大阪中央会計 代表社員 山口 明文 大阪府中央区内本町一丁目二番一 電話 〇六六四四四四四四 FAX 〇六六四四四四四四	公認会計士 山田 榮一 大阪府天王寺区勝山二丁目一四番一四 電話 〇六六四四四四四四 FAX 〇六六四四四四四四	公認会計士 山田 拓幸 大阪府東住吉区東田三丁目三番一八〇五 電話 〇六六四四四四四四 FAX 〇六六四四四四四四
山田特許事務所 弁理士 山田 義人 弁理士 大村 和史 大阪府中央区伏見町四丁目一四番九 電話 〇六六四四四四四四 FAX 〇六六四四四四四四	弁護士法人四ツ橋総合法律事務所 弁理士 植松 康太 弁理士 清水 雅紀 大阪府西区京町堀一丁目四二番二 電話 〇六六四四四四四四 FAX 〇六六四四四四四四	米田総合法律事務所 弁理士 米田 宏己 弁理士 笠井 計志 大阪府中央区瓦町三丁目五番七号 電話 〇六六四四四四四四 FAX 〇六六四四四四四四	校友会阿倍野支部 支部長 松田 充弘 役員 一同 事務所 大阪市阿倍野区昭和町一丁目二番一 電話 〇六六四四四四四四	校友会生野支部 支部長 西田 随善 外役員 一同 事務所 大阪市生野区勝山一丁目一四番一八 電話 〇六六四四四四四四 FAX 〇六六四四四四四四	校友会大阪中央支部 支部長 伊藤 晃充 役員 一同 事務所 生駒市西白庭台一丁目二番一十九 電話 〇六六四四四四四四 FAX 〇六六四四四四四四
校友会北支部 支部長 福田 平司 事務所 大阪府北区浪花町三十三番八 電話 〇六六四四四四四四 FAX 〇六六四四四四四四	校友会城東支部 支部長 後藤 憲之 役員 一同 支部事務所 大阪府城東区関目四丁目六番九号(二号室) 近藤正昭方 TEL 〇六六四四四四四四	校友会住吉支部 支部長 小林 洋司 〒五五〇一〇〇二 大阪府住吉区清水五丁目二番五七号 TEL 〇六六四四四四四四 FAX 〇六六四四四四四四	校友会鶴見支部 支部長 迫 匡 役員 一同 支部事務所 幹事長 河内長野市美加の台五五番一六 電話 〇六六四四四四四四	校友会西支部 支部長 西村 輝和 外役員 一同 事務局 大阪市北区中之島三丁目三番一三 電話 〇六六四四四四四四	校友会東成支部 支部長 米谷 晴生 〒五五〇一〇〇二 大阪府東成区大今里四丁目一六番一八 電話 〇六六四四四四四四 FAX 〇六六四四四四四四
大阪市内支部連合会会長 校友会平野支部 支部長 弁理士 田中 義信 (昭和50年卒) 大阪府北区西天満三丁目一七番一三〇 電話 〇六六四四四四四四 FAX 〇六六四四四四四四	校友会福島支部 支部長 宮腰 健次 事務所 谷口晴彦方 大阪府福島区露州四丁目二番一 電話 〇六六四四四四四四	校友会都島支部 支部長 香西 安勝 〒五五〇一〇〇二 大阪府都島区友通町一丁目二番九四〇三 TEL 〇六六四四四四四四 FAX 〇六六四四四四四四	河内近隣支部新年互礼会 お待ちしております 校友会河内長野支部 支部長 榎本 正人 外役員 一同 事務局 河内長野市美加の台五五番一六 TEL 〇六六四四四四四四	校友会堺支部 支部長 隅谷 哲三 外役員 一同 事務局 堺市堺区戎之町東四一丁目一十六 電話 〇六六四四四四四四	校友会吹田支部 支部長 奥谷 英夫 外役員 一同 吹田市 青山台三丁目二番一六 電話 〇六六四四四四四四 FAX 〇六六四四四四四四



明けましておめでとうございます

校友会高石支部

支部長 陸田 弘行
副支部長 辻 秀夫
副支部長 村田 升
幹事長 辻 健次

校友会高槻島本支部

特別相談 小山 洋三
支部長 清水 利男
役員一同

校友会豊中支部

支部長 上村 学
役員一同

校友会豊能支部

支部長 小林 宣博
役員一同

校友会富田林支部

支部長 杉多 弘至
外役員一同

校友会東大阪支部

支部長 岩崎 英夫

事務局 東大阪市菱江一丁目十七
電話 〇七二一九六六〇一一一

校友会枚方支部

支部長 阿部 進
役員一同

校友会神戸支部

支部長 齋藤 富雄
ホームページ・フェイスブック
関西大学校友会 神戸支部
メール kandaichkobe@gmail.com

校友会芦屋支部

支部長 直林 法廣
外役員一同

校友会尼崎支部

支部長 大角 教雄
役員一同

謹賀新年

校友会伊丹支部

支部長 加藤 拓
役員一同

校友会川西支部

支部長 井上 能一
外役員一同

事務局 荒木敏雄
川西市萩原二丁目五一
電話 〇七二一七五八一七八七

校友会西宮支部

支部長 中川 経夫

校友会京都支部

支部長 牧村 史朗

事務局 菅見芳正
携帯 〇九〇三三三六五〇一六
P.C. y-sumi@sumi-ak.co.jp

校友会和歌山支部

支部長 田中 昭彦
外役員一同

事務局 株式会社社長谷川冷機
和歌山市小雑賀七三八番地
電話 〇七三三四三六一二五

校友会愛知支部

謹賀新年
本年も何卒よろしくご支援を
賜りますようお願い致します。

支部長 森田 敏二三

首都圏支部連合会

東京支部長 堀 精一
千葉支部長 神田 万久
埼玉支部長 重延 義樹
埼玉支部長 高木 良二
事務局 東京都千代田区丸の内一丁目七一
サビアタワー九階
電話 〇七二一七五八一七八七

校友会神奈川支部

支部長 重延 義樹
外役員一同

事務局 三三三〇八〇八
横須賀市大津町二丁目七一
電話 〇五〇一〇六三一九六六

校友会千葉支部 新春総会(2月1日)

支部長 神田 万久
外役員一同

校友会備後支部

支部長 濱田 宏志
外役員一同

事務局 福山包装 駐崎雅則
福山市東手城町四四一
電話 〇八四一九四三二七四

校友会香川支部

支部長 川北 文雄
役員一同

〒七〇〇〇〇六七
高松市松尾町一丁目一〇 金屋タカ内
電話 〇八七二八二二一七〇七

校友会徳島支部

支部長 山田 仁
外役員一同

事務局 徳島県徳島市八百屋町三丁目二六
徳島大同ビル五階 徳島法学会内
電話 〇八八二五五五三三四

校友会愛媛支部

支部長 小泉勇治郎
役員一同

事務局 幹事長宅
伊予郡砥部町二五九 稲荷 和重宅
電話 〇八九一九五六一八六九

校友会東予千里会

会長 山岡 陸男

事務局 千七百八二
愛媛県新居市庄内町二丁目一十六
(定例土地家屋調査士事務所内)
TEL FAX 〇八九七三三九七六七
メールアドレス sadatec@yahoo.co.jp

司法書士関大会

会長 中村 博 副会長 蒲田隆史
副会長 佐竹 正康 幹事長 辻井 宏之
北田五十一 会計 重里 正信
福本 康史 小島喜代一

関西大学東京経済人倶楽部

会長 南部 靖之

自動車関大会

会長 瀧川 晃

事務局 大阪市西区立売堀三丁目一
大阪トヨペット内
電話 〇六四五四三二一五

社会保険労務士 関大会一同

事務局 大阪府中央区約町一丁目一〇二
山手社会保険労務士事務所内
電話 〇六四四七九三〇〇六八
メールアドレス yamashita@roumu-support.net

関大学部二十七年会会長

公認会計士
税理士 畑下 辰典

大阪府天王寺区上本町六三三三三三三三
電話 〇六四七三三三三三三三三
FAX 〇六四七三三三三三三三三

関西大学 文化会OB会葦文会

会長 渡部 基義
役員一同

http://kandaichkou.com

関西大学体育OB・OG会

会長 女川 隆
役員一同

関西大学応援團 OB・OG千成会(I部)

会長 吉田 衛
役員一同

関西大学スポーツマントクラブ
会長 中井 邦夫 幹事長 宮崎 文雄
副会長 藤原 利男 事務部長 山本 公三
陸田 弘行 広報部長 松永 明
梅野 賢治 事務局 小早川勝己
上杉 孝夫 幹事 水間 幸徳

関西大学応援OB長柄会

会長 大谷 啓二 副会長 石原 美之
副会長 大江 正則 安川 敦二
上杉 文雄 馬淵 純一
松本 安雄 高 一弘
出口 健一 幹事長 奥田 照夫

関西大学女子秀麗会

会長 仁井ひろみ
結婚相談所URARA
関西大学六ヶ丘キャンパス
(毎月第一、第三土曜午後一時〜四時)
事務局 千七百八二
大阪府都島区都島本通一丁目二二
電話 〇六四九二五一一八二二
FAX 〇六四九二五一一八二三

関西大学 第一高等学校 同窓会

役員一同

http://kandaichkou.com

TAKENAKA

守る、 創る、 思いやる ビルへ。



野坂徹夫：画

災害から人々の暮らしを守る。
エネルギーを創り、分けあう。
都市を、そして地球を思いやる。
これからのビルはこうじゃないとね。

想いをかたち

 竹中工務店